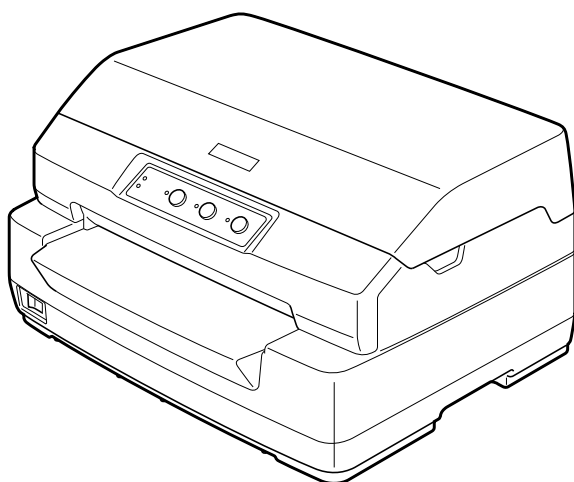
# PLQ-20S

# 取扱説明書
# 詳細編

機能・操作方法など、本製品を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。
また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

BPS0147-00

2013 年 3 月発行

## マークの意味

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷したり、プリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考　補足説明や参考情報を記載しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

## Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 7 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 8 Operating System 日本語版
本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows 8 と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数の Windows を併記する場合は「Windows 2000/XP/Vista/7/8」のように Windows の表記を省略することがあります。

## 商標

- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、WindowsNT、Windows Vista は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

## ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

# もくじ

# 給紙と排紙

本製品の給紙経路、使用できる用紙とセット方法などを説明します。

## 印刷できる用紙

### 単票紙(単票複写紙)

単票紙はフロントスロットから給紙します。以下の仕様の用紙をお使いください。

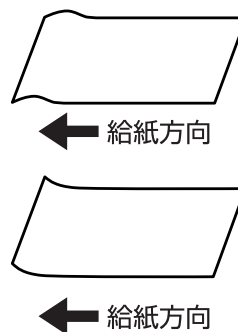
| 項目 | 一枚紙 | 複写紙 |
|---|---|---|
| 品質 | 上質紙、普通紙、<br>PPC 用紙、再生紙 | ノンカーボン紙<br>(オリジナル +6 枚まで) |
| 用紙幅 | 65 ～ 245mm (2.6 ～ 9.6 インチ) | |
| 用紙長 | 67 ～ 297mm (2.64 ～ 11.69 インチ) | |
| 用紙厚 | 0.065 ～ 0.19mm | 0.12 ～ 0.53mm |
| 用紙連量 | 45 ～ 135kg<br>(坪量 52 ～ 157 $g/m^2$) | 34 ～ 50kg<br>(坪量 40 ～ 58$g/m^2$)<br>(1 枚当たり) |

※ 用紙連量は、四方判紙 (788 × 1091$mm^2$) 1000 枚の質量を kg で表したものです。
※ 坪量は、紙 1 枚の 1 平方メートル当たりの質量を $g/m^2$ で表したものです。

使用できる定形紙とセット方向は下表の通りです。

| 用紙サイズ | 一枚紙 | 複写紙 |
|---|---|---|
| A4<br>(210 × 297mm) | 縦長 | 縦長 |
| A5<br>(148 × 210mm) | 縦長、横長 | 縦長、横長 |
| A6<br>(105 × 148mm) | 縦長、横長 | 縦長、横長 |
| B5<br>(182 × 257mm) | 縦長 | 縦長 |

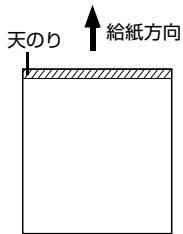
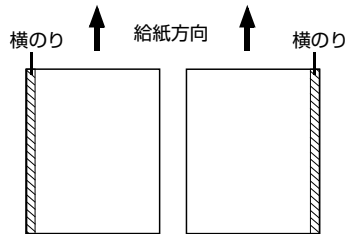
**!注意**

- 再生紙は一般室温環境(温度 15 ～ 25 ℃、湿度 30 ～ 60 %) で使用してください。
- 単票複写紙は、のり付け部が波打ったり、硬くなったりしていないものを使用してください。
- 単票複写紙は、プリンタ内部を通過するときのローラの痕が写ることがあります。事前に必ずご確認ください。
- 下図のように先端に反りのある用紙を使用した場合、用紙が斜めに給紙されたり、給紙できない場合があります。給紙する前に用紙先端の反りを平らにしてください。

### 推奨する複写紙の組み合わせ

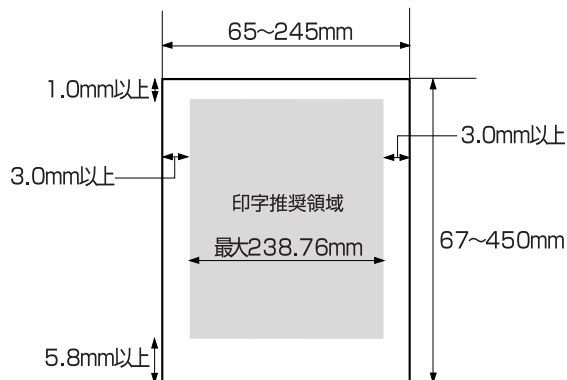
構成枚数と連量 (kg) は下表の通りです。

| | 2P | 3P | 4P | 5P | 6P | 7P |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 枚目 | 50 | 50 | 43 | 43 | 43 | 43 |
| 2 枚目 | 43 | 34 | 34 | 34 | 34 | 34 |
| 3 枚目 | – | 43 | 34 | 34 | 34 | 34 |
| 4 枚目 | – | – | 43 | 34 | 34 | 34 |
| 5 枚目 | – | – | – | 43 | 34 | 34 |
| 6 枚目 | – | – | – | – | 43 | 34 |
| 7 枚目 | – | – | – | – | – | 43 |

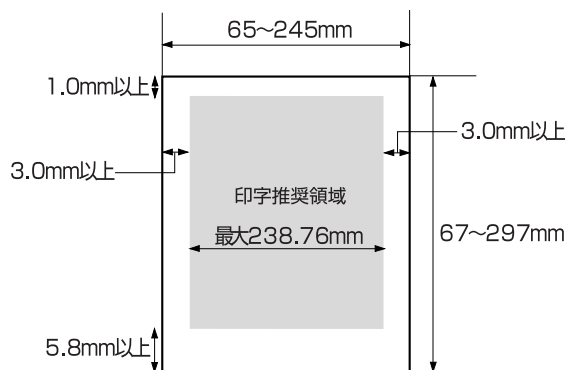
## 綴じ方と給紙方向

のり綴じされた単票複写紙は､のり付け部分が下図のような給紙方向になるようにしてください。

## 印字推奨領域

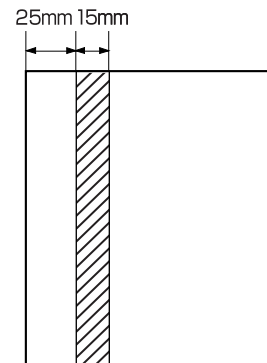
印字推奨領域内に印字することを推奨します。印字推奨領域外では印字されない場合があります。

### 単票紙

＊：プリンタドライバ使用時

＊：用紙長450mmまで印字できますが､297～450mmの範囲は、紙送り精度の保証ができません。

### 単票複写紙

＊：プリンタドライバ使用時

## プレプリント紙の制限

- 本製品は紙幅検出用センサを搭載しています。印字面に反射率 60%未満の色（たとえば黒）で印刷されているプレプリント紙は紙幅が検出できないため使用できません。
- 下図斜線部に穴のある用紙は使用できません。下図斜線部にある穴も、反射率 60%未満の色とみなされますので、斜線部に穴のないプレプリント紙をご使用ください。

参考

- パンチ穴なども､反射率 60%未満の色と同様となるため､制限領域への穴あけは避けてください。
- プレプリント紙や穴加工のある用紙は、大量に用意する前に、サンプルを使って印刷できることを確認してください。

## 給紙と排紙

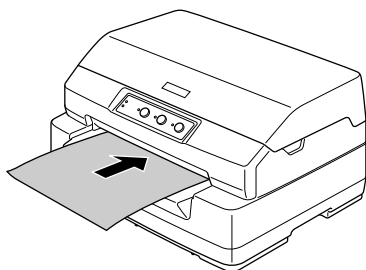
**1** **プリンタの電源を入れます。**

**2** **用紙の先端が奥に当たるまでしっかり差し込みます。**

用紙は自動的に給紙位置にセットされます。印刷データを受信すると印刷を開始します。

用紙は以下の点に注意してセットしてください。

- 印字面を上にしてセットすること
- 複写紙はのり付け部分を奥または横にしてセットすること

用紙の給紙が開始されたら、手を離してください。斜めに給紙される場合があります。

> **!注 意**
>
> 印刷中にプリンタカバーを開けないでください。プリンタカバーが開くと、安全のために印刷を中断し、用紙を排紙します。印刷を再開するにはプリンタカバーを閉じ、プリンタの電源を切って、約 5 秒後にプリンタの電源を入れてください。印刷が終了していない場合は、印刷データを送り直してください。

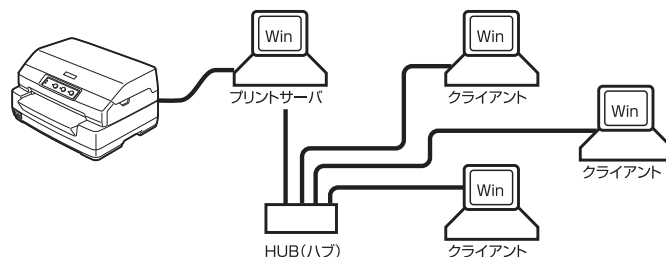
**3** **印刷が終了すると単票紙は自動的に排紙されます。**

プリンタ内に用紙が残っている場合は、[F1/Eject] スイッチを押して排紙します。

以上で終了です。

# プリンタの共有

Windows の標準ネットワーク環境でプリンタを共有する方法を説明します。

Windows のネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタを、ほかのコンピュータから共有することができます。特別なネットワークインターフェイスカードやプリントサーバ機器を使用しないで、Windows の標準ネットワーク機能を利用します。この接続方法をピアトゥピア接続と呼びます。

プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。ほかのコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバを経由してプリンタを共有することになります。

ここでは、プリンタを共有させるためのプリントサーバの設定方法を説明します。お使いの Windows に応じた設定手順に従ってください。

☞ 本書 8 ページ「プリントサーバの設定」

クライアントの設定方法については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 10 ページ「クライアントの設定」

- プリンタ共有の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバとクライアントとなるコンピュータが同一ネットワーク管理下にあること、プリンタを使用するすべてのコンピュータにプリンタドライバがインストールされていることが前提となります。また、プリンタを使用するコンピュータにプリンタドライバがインストールされている場合と、インストールされていない場合で設定方法が異なります。
- 画面は Microsoft ネットワークの場合です。
- 共有プリンタに印刷を実行して通信エラーが発生する場合は、［ユーティリティ］画面で［プリンタをモニタする］のチェックを外します。この場合、EPSON ステータスモニタ３は使用できません。
  ☞『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「Windows からの印刷」－「プリンタの監視」－「モニタ（監視）の設定」
- Windows XP の共有プリンタに接続している場合は、印刷時にエラー・ワーニングの通知は行われません。この問題は、Windows XP Service pack 1 以降をインストールすることによって回避できます。
- ルータを越えた共有プリンタに接続している場合の印刷時のエラー・ワーニングの通知機能は、ルータの設定によっては利用できないことがあります。

## プリントサーバの設定

プリンタを共有させるための設定をプリントサーバ側で行います。

**1** **Windows の［スタート］メニュー /［スタート］画面から［プリンタと FAX］/［プリンタ］/［デバイスとプリンタ］を開きます。**

Windows 8：
［スタート］画面の［デスクトップ］をクリックし、マウスポインタを画面の右上隅へ移動し、［設定］-［コントロールパネル］の順にクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンタの表示］をクリックします。

Windows 7：
［スタート］-［デバイスとプリンタ］の順にクリックします。

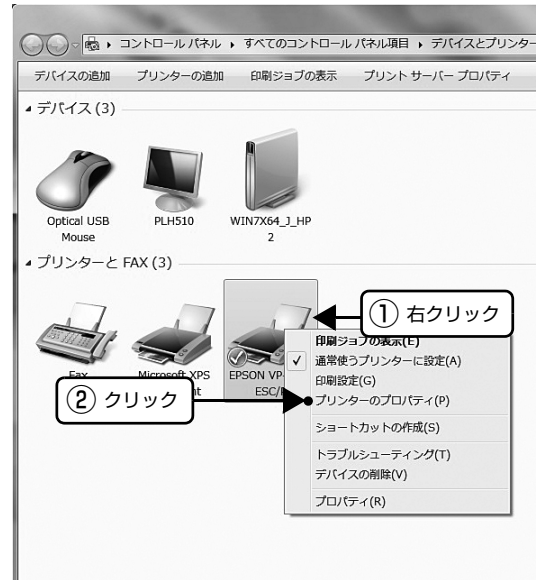
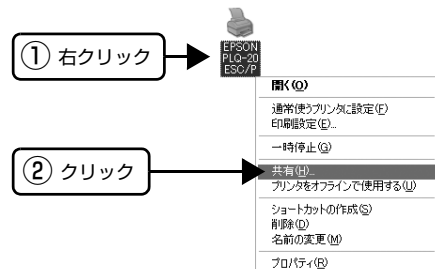
Windows Vista:
［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］の順にクリックします。

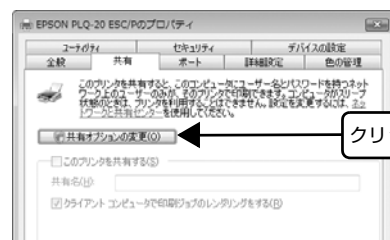
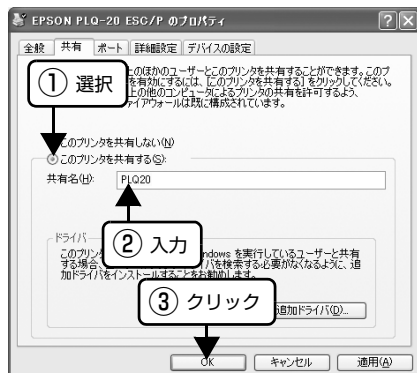
Windows XP Professional:
［スタート］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows XP Home Edition：
［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows 2000:
［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順にクリックします。

**2** **本製品のアイコンを右クリックして［共有］をクリックします。**

Windows 7/8：
本製品のアイコンを右クリックして、［プリンタのプロパティ］をクリックし、［共有］タブをクリックします。

Windows 2000/XP/Vista：

参考

- Windows XP で以下の画面が表示されたら、どちらかを選択し、画面の指示に従ってプリンタ共有の準備をします。
- Windows Vista/7/8 では、［共有］タブの［共有オプションの変更］をクリックし、［共有名］を入力できるようにしてください。

3　［共有する］/［このプリンタを共有する］を選択して、［共有名］を入力し、［OK］をクリックします。

参考

- Windows Vista/7/8 では、管理者権限のあるユーザーでログインし、プリンタ共有を設定してください。
- 共有名に□（スペース）や－（ハイフン）を使用するとエラーの原因になります。
- ［ほかのバージョンの Windows のドライバ］/［ドライバ］で追加ドライバの設定をしないでください。サーバとクライアントの OS およびアーキテクチャが異なる場合は、追加ドライバをインストールできません。

参考

Windows ファイアウォールを有効にした状態で、ファイルとプリンタの共有を行う場合は、以下の設定を行ってください。

### Windows 8:

1. ［スタート］画面の［デスクトップ］をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、［設定］-［コントロールパネル］-［システムとセキュリティ］-［Windows ファイアウォール］の順にクリックします。
2. 左側のウィンドウの［Windows ファイアウォールの有効化または無効化］をクリックして、［許可されたアプリの一覧にあるアプリも含め、すべての着信接続をブロックする］のチェックが外れていることを確認して、［OK］をクリックします。
3. 左側のウィンドウの［Windows ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可］をクリックします。［ファイルとプリンタの共有］にチェックして［OK］をクリックします。

### Windows 7:

1. ［スタート］-［コントロールパネル］-［システムとセキュリティ］-［Windows ファイアウォール］をクリックします。
2. 左側のウィンドウの［Windows ファイアウォールの有効化または無効化］をクリックして、［許可されたプログラムの一覧にあるプログラムも含め、すべての着信接続をブロックする］のチェックが外れていることを確認して、［OK］をクリックします。
3. 左側のウィンドウの［Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する］をクリックします。［ファイルとプリンタの共有］にチェックして［OK］をクリックします。

### Windows Vista:

1. ［スタート］-［コントロールパネル］の順にクリックします。
2. ［セキュリティ］をクリックし、［Windows ファイアウォール］をクリックして、［Windows ファイアウォール］画面を開きます。
3. ［Windows ファイアウォールの有効化または無効化］をクリックします。［ユーザーアカウント制御］画面が表示されるので［続行］をクリックします。
4. ［全般］タブの［すべての着信接続をブロックする］のチェックが外れていることを確認します。
5. ［例外］タブをクリックし、［ファイルとプリンタの共有］にチェックして、［OK］をクリックします。

### Windows XP:

1. ［スタート］-［コントロールパネル］の順にクリックします。
2. ［セキュリティセンター］をクリックします。
3. ［Windows ファイアウォール］をクリックして、［Windows ファイアウォール］画面を開きます。
4. ［全般］タブの［例外を許可しない］のチェックが外れていることを確認します。
5. ［例外］タブをクリックし、［ファイルとプリンタの共有］にチェックして、［OK］をクリックします。

以上で終了です。次にクライアント側の設定をします。

☞ 本書 10 ページ「クライアントの設定」

## クライアントの設定

**! 注 意**

クライアントにプリンタドライバがインストールされていないときは、プリンタドライバをインストールしてからクライアントの設定を行ってください。

☞『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「プリンタドライバのインストール」

**参考**

管理者権限のあるユーザー（Administrator）でログインする必要があります。

クライアントにインストールされているプリンタドライバのプロパティからプリンタの接続先をサーバのプリンタに変更します。「印刷するポート」でネットワーク上のパスを指定したポートを追加し、そのポートに変更します。

1. **Windows の［スタート］メニュー/［スタート］画面から［プリンタと FAX］/［プリンタ］/［デバイスとプリンタ］を開きます。**

Windows 8：
［スタート］画面の［デスクトップ］をクリックし、マウスポインタを画面の右上隅へ移動し、［設定］-［コントロールパネル］の順にクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンタの表示］をクリックします。

Windows 7：
［スタート］-［デバイスとプリンタ］の順にクリックします。

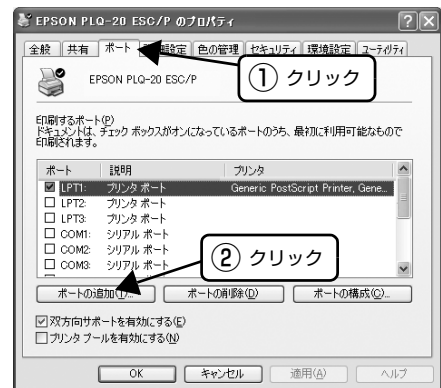
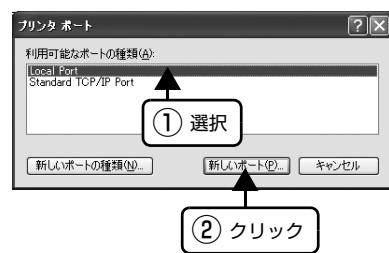
Windows Vista:
［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP Professional:
［スタート］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows XP Home Edition：
［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows 2000:
［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順にクリックします。

2. **設定を変更するプリンタのアイコンを右クリックし、［プロパティ］（Windows 2000/XP/Vista）または［プリンタのプロパティ］（Windows 7/8）をクリックします。**

3. **［ポート］タブをクリックして［ポートの追加］をクリックします。**
すでに登録されているポートを指定する場合は、リスト内から選択してチェックを付けます。

4. **［プリンタポート］画面が表示されたら、［Local Port］を選択して［新しいポート］をクリックします。**

5. **ポート名を入力して［OK］をクリックします。**
ポート名は以下のように入力します。
¥¥目的のプリンタが接続されたコンピュータ名¥共有プリンタ名

<例>

6 ［プリンタポート］画面に戻りますので、［閉じる］をクリックします。

7 ポートに設定した名前が追加され、選択されていることを確認してから［OK］をクリックします。

# プリンタ接続先の設定

プリンタを接続しているコンピュータ側のポートを、必要に応じて追加または変更できます。

プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更したときは、必ず各機能の設定を確認してください。

ネットワークパスを指定してポートを追加することで、ネットワーク上に接続された本製品に接続することができます。

**1　Windows の［スタート］メニュー/［スタート］画面から［プリンタと FAX］/［プリンタ］/［デバイスとプリンタ］を開きます。**

Windows 8：
［スタート］画面の［デスクトップ］をクリックし、マウスポインタを画面の右上隅へ移動し、［設定］-［コントロールパネル］の順にクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンタの表示］をクリックします。

Windows 7：
［スタート］-［デバイスとプリンタ］の順にクリックします。

Windows Vista:
［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP Professional:
［スタート］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows XP Home Edition：
［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows 2000:
［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順にクリックします。

**2　設定を変更するプリンタのアイコンを右クリックし、［プロパティ］（Windows 2000/XP/Vista）または［プリンタのプロパティ］（Windows 7/8）をクリックします。**

**3　［ポート］タブをクリックして設定を変更します。**
変更後［OK］をクリックすると設定は終了です。

ここで説明する以外の項目については、通常設定変更の必要はありません。

### ① 印刷するポート

プリンタを接続したポート(インターフェイス)を選択します。表示されるポートの種類は、ご利用のコンピュータによって異なります。パラレルインターフェイスケーブルをコンピュータのポートに接続した場合は、LPT1 の設定でご使用ください。

| | |
|---|---|
| LPT | 通常のプリンタポートの設定です。DOS/V シリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中の LPT1 を選択します。 |
| COM | シリアルポートに接続している場合に選択します。このポートに接続する場合は、シリアルポートの通信設定とプリンタの通信設定を合わせる必要があります。 |
| USBx | USB ポートです。USB インターフェイスケーブルで接続した場合に選択します(最後の x には数字が表示されます)。 |
| FILE | 印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。 |

| ¥¥サーバ名¥プリンタ名など | ネットワーク上のパスを指定したポートです。パスによって指定されたネットワークプリンタに出力します。②［ポートの追加］から新しく登録することができます。 |
|---|---|

### ②［ポートの追加］

新しいポートを追加したり、新しいネットワークプリンタを指定したりするときにクリックします。
新しいネットワークパスの登録は以下の手順で行います。

1 **［ポートの追加］をクリックします。**

2 **［プリンタポート］画面が表示されたら、［Local Port］を選択して［新しいポート］をクリックします。**

3 **ポート名を以下のように入力して［OK］をクリックします。**
¥¥目的のプリンタを接続しているコンピュータ名¥共有プリンタ名

4 **［プリンタポート］画面に戻りますので［閉じる］をクリックします。**

### ③［ポートの削除］

ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

# ソフトウェアの再インストール

ドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタドライバを削除（アンインストール）してから行います。管理者権限のあるユーザーでログインし、ソフトウェアを削除してください。

## プリンタソフトウェアの削除

プリンタソフトウェアは以下の手順で削除します。また、EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。

### プリンタドライバとEPSONステータスモニタ 3 の削除

EPSON ステータスモニタ 3 を、複数のユーザーで使用している環境でアンインストールする場合は、すべてのユーザーの環境において呼び出しアイコンの設定を OFF にした後で行ってください。
呼び出しアイコンの設定は、モニタの設定画面上で OFF にすることができます。

**1 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

**2 Windows の［スタート］メニュー/［スタート］画面から［コントロールパネル］を開きます。**

Windows 8:
［スタート］画面の［デスクトップ］をクリックし、マウスポインタを画面の右上隅へ移動し、［設定］-［コントロールパネル］の順にクリックします。

Windows XP/Vista/7:
［スタート］-［コントロールパネル］の順にクリックします。

Windows 2000:
［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］の順にクリックします。

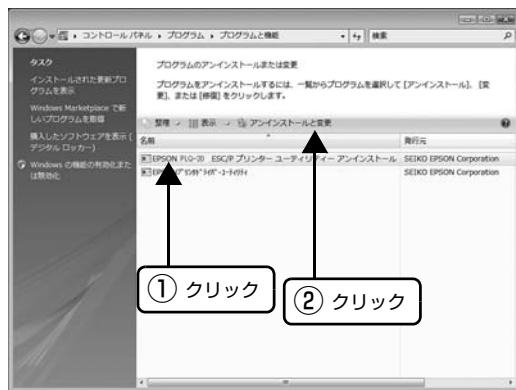
**3 ［プログラムのアンインストール］/［プログラムの追加と削除］/［アプリケーションの追加と削除］を開きます。**

Windows Vista/7/8:
［プログラムのアンインストール］をクリックします。

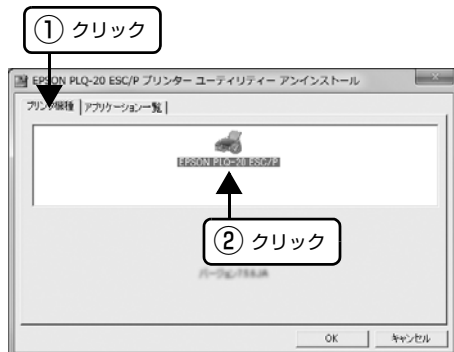
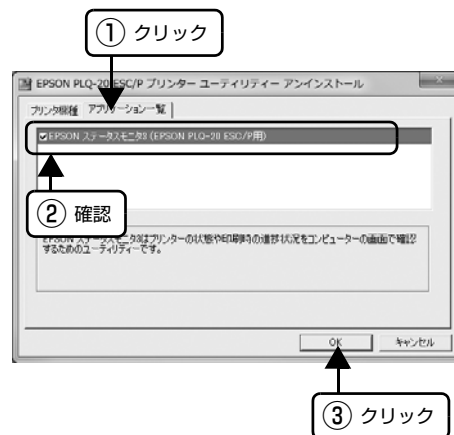
Windows XP:
［プログラムの追加と削除］をクリックします。

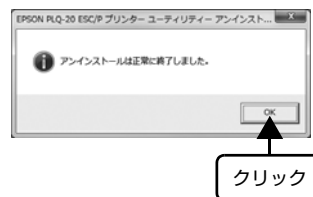
Windows 2000:
［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

4 削除するソフトウェアを選択して［アンインストールと変更］/［変更と削除］（または［追加と削除］）をクリックします。

Windows Vista/7/8：
［EPSON PLQ-20 ESC/P プリンタ ユーティリティ アンインストール］-［アンインストールと変更］の順にクリックします。

Windows 2000/XP:
［プログラムの変更と削除］-［EPSON PLQ-20 ESC/P プリンタ ユーティリティ アンインストール］-［変更 / 削除］の順にクリックします。

<例> Windows XP(32bit) の場合

5 ［プリンタ機種］タブをクリックし、削除するプリンタのアイコンを選択します。

6 ［アプリケーション一覧］タブをクリックし、［EPSON ステータスモニタ 3（EPSON PLQ-20 ESC/P 用）］にチェックが付いていることを確認して［OK］をクリックします。

7 画面の指示に従って作業を進めます。

8 終了のメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

以上でプリンタドライバと EPSON ステータスモニタ 3 の削除（アンインストール）は終了です。

プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

## EPSON ステータスモニタ 3 のみの削除

**1** **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

**2** **［スタート］メニュー / ［スタート］画面から［コントロールパネル］を開きます。**

Windows 8:
［スタート］画面の［デスクトップ］をクリックし、マウスポインタを画面の右上隅へ移動し、［設定］-［コントロールパネル］の順にクリックします。

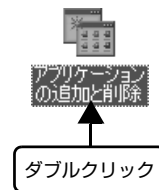
Windows XP/Vista/7:
［スタート］-［コントロールパネル］の順にクリックします。

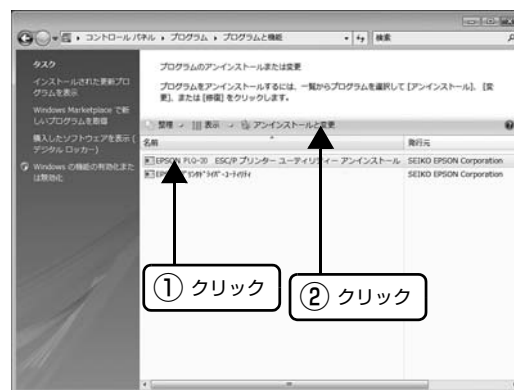
Windows 2000:
［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］の順にクリックします。

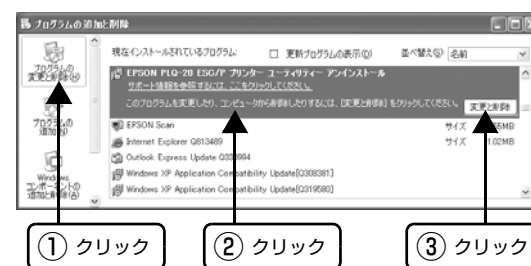
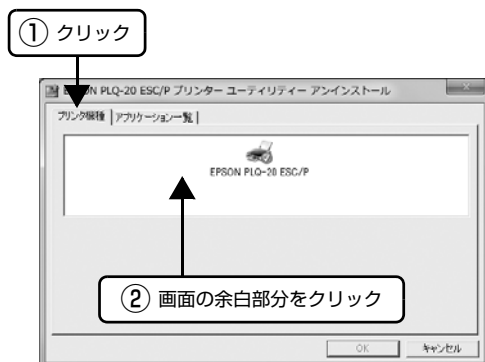
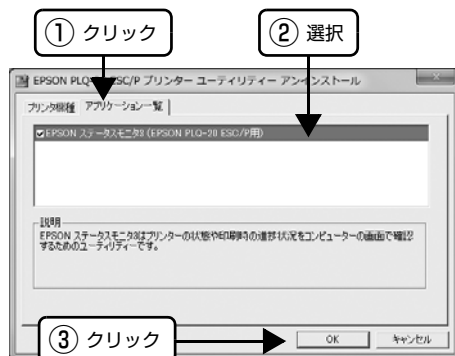
**3** **[プログラムのアンインストール] / [アプリケーションの追加と削除] / [プログラムの追加と削除] を開きます。**

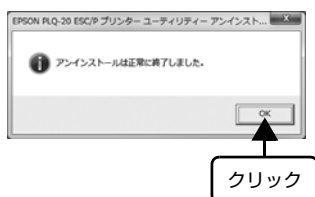
Windows Vista/7/8:
[プログラムのアンインストール] をクリックします。

Windows XP:
［プログラムの追加と削除］をクリックします。

Windows 2000:
［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

**4** **削除するソフトウェアを選択して［アンインストールと変更］/［変更と削除］（または［追加と削除］）をクリックします。**

Windows Vista/7/8:
[EPSON PLQ-20 ESC/P プリンタ ユーティリティ アンインストール] - [アンインストールと変更] の順にクリックします。

Windows 2000/XP:
［プログラムの変更と削除］-［EPSON PLQ-20 ESC/P プリンタ ユーティリティ アンインストール］-［変更 / 削除］の順にクリックします。

<例> Windows XP(32bit) の場合

**5** ［プリンタ機種］タブをクリックし、余白部分をクリックして何も選択されていない状態にします。

**6** ［アプリケーション一覧］タブをクリックし、［EPSON ステータスモニタ 3（EPSON PLQ-20 ESC/P 用）］を選択して、［OK］をクリックします。

**7** 画面の指示に従って作業を進めます。

**8** 終了のメッセージが表示されたら、［OK］をクリックします。

以上で EPSON ステータスモニタ 3 の削除（アンインストール）は終了です。

プリンタソフトウェアを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

## 最新プリンタドライバの入手方法

弊社プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

エプソンのホームページからダウンロードできます。

【サービス名】ダウンロードサービス

【アドレス】http://www.epson.jp/

ダウンロードしたプリンタドライバは圧縮ファイルになっています。以下の手順でファイルを解凍してからインストールしてください。

### インストール手順

**1** 旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）します。

本書 14 ページ「プリンタソフトウェアの削除」

**2** 新しいプリンタドライバをハードディスク内のディレクトリへダウンロードします。

**3** ［ダウンロード方法・インストール方法］をクリックし、表示されるページを参照して、解凍とインストールを実行します。

画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソンのホームページへ接続した場合です。

以上で終了です。

# プリンタ設定値の変更

プリンタは設定された内容に従って動作します。プリンタの設定は、プリンタドライバ（Windows）や操作パネルで行います。

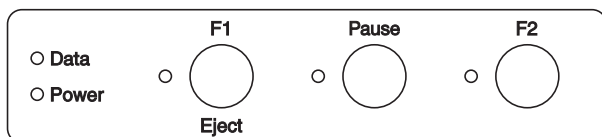
## プリンタ設定の方法

プリンタ設定は以下の 2 つの方法で行えます。

### 方法 1：プリンタドライバで設定する

Windows 環境下では、通常の印刷に必要な設定はアプリケーションソフトまたはプリンタドライバで行います。プリンタドライバの設定は、操作パネルの設定より優先されます。
プリンタドライバで設定できない項目は操作パネルで設定してください。

### 方法 2：操作パネルで設定する

設定値の一覧表を印刷してから、操作パネルのスイッチで設定変更します。

## 操作パネルからの設定

操作パネルでプリンタ設定値を変更する方法を説明します。設定値の変更方法の詳細は、「設定値の一覧表」に掲載されていますので、一覧表を印刷してから設定を変更してください。

**1 プリンタの電源を切ります。**

> **！注 意**
> 電源を切った直後の 5 秒間は、電源を入れないでください。プリンタが損傷するおそれがあります。

**2 操作パネルの［F1/Eject］スイッチと［F2］スイッチを押したまま、プリンタの電源を入れます。**

［Power］ランプ以外のすべてのランプが消えたら、スイッチから指を離してください。

**3 ［Data］ランプが点灯したら、フロントスロットに A4 用紙を挿入します。**

**4 現在の設定値を印字するかどうかの確認メッセージが、以下のように印字されます。**

Print the current settings?

［F2］スイッチを押すと現在の設定値が印字されます。印刷後、メインメニューの選択に移動します。
［F1/Eject］スイッチを押すと、印刷を行わずにメインメニューの選択に移動します。

**5 ［F1/Eject］スイッチ / ［Pause］スイッチを押して、変更するメニューを選択します。項目とその項目に現在設定されている値が印字されます。**

設定値を変更する場合は、［F2］スイッチを押します。新たに選択した設定値が印刷されます。

**6 複数の設定値を変更する場合は、4 と 5 を繰り返します。**

**7 設定が終了したらプリンタの電源を切ります。**

プリンタの電源を切ることで、設定した内容がプリンタメモリに記憶されます。

## 設定項目

操作パネルからの設定項目は以下です。プリンタドライバで設定できる項目は、プリンタドライバの設定が優先されます。
＊は工場出荷時の初期値を示します

### メインメニュー

| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|---|---|---|
| Main Menu<br>メニュー | Common Settings ＊、Software Settings | 変更できるメニューには Common Setting と Software Setting があります。<br>それぞれの設定項目は以下の表をご確認ください。 |

### Common Settings

| 設定項目 | 設定値 | | 説明 |
|---|---|---|---|
| High speed draft<br>スーパードラフト | ON ＊、OFF | | 高速ドラフトモードの設定をします。 |
| I/F mode<br>I/F* 選択<br>＊：インターフェイスを省略して I/F と表記しています。 | Auto ＊ | 自動＊ | データを受信するインターフェイスを自動的に選択します。選択したインターフェイスに送られたデータが終了するか、インターフェイス固定解除時間の設定した時間になると、インターフェイスの選択が解除されます。<br>自動では、最大 3 台のコンピュータが本製品を共用できます。 |
| | Parallel | パラレル | 標準のパラレルインターフェイスを使用します。 |
| | Serial | シリアル | 標準のシリアルインターフェイスを使用します。 |
| | USB | USB | 標準の USB インターフェイスを使用します。 |
| Auto I/F wait time<br>I/F 固定解除時間 | 10 seconds ＊ | 10 秒＊ | インターフェイス（自動）のとき自動選択したインターフェイスに10秒間データが送られてこない場合にそのインターフェイスの選択を解除します。 |
| | 30 seconds | 30 秒 | インターフェイス（自動）のとき自動選択したインターフェイスに30秒間データが送られてこない場合にそのインターフェイスの選択を解除します。 |
| Parallel I/F bidirectional mode<br>双方向通信 | ON ＊ | | コンピュータとの双方向通信を行います。 |
| | OFF | | コンピュータとの双方向通信を行いません。 |
| Packet mode<br>パケット通信 | Auto ＊ | 自動＊ | 双方向通信が設定されている場合、パケット通信を行います。通常は「自動」を設定してください。<br>Windows プリンタドライバをお使いの場合は、必ず「自動」のままでお使いください。 |
| | Off | OFF | パケット通信を停止します。MS-DOS 環境下や、Windows プリンタドライバを経由せず直接出力するアプリケーションソフトなどでパケット通信を行うと、ホストとの接続性や印字結果に支障がある（不具合が発生する）場合に「OFF」に設定します。<br>※ MS-DOS では日本語の印刷はできません。 |
| Baud rate<br>ボーレート | 19200BPS、9600BPS ＊、4800BPS、2400BPS、1200BPS、600BPS、300BPS | | シリアルインターフェイスの通信速度を設定します。 |
| Data length<br>データ長 | 8 bit ＊、7 bit | 8 ビット＊、7 ビット | シリアルインターフェイスのデータ長を設定します。 |
| Parity<br>パリティ | None ＊、Odd、Even | なし＊、偶数、奇数 | シリアルインターフェイスのパリティを設定します。 |

| 設定項目 | 設定値 | | 説明 |
|---|---|---|---|
| Passbook<br>通帳 | ON 、OFF ＊ | | 通帳印刷する / しないを設定します。 |
| Binding<br>通帳様式 | Horizontal ＊、<br>Vertical | 水平 ＊、垂直 | 通帳印刷時、通帳の綴じ位置を設定します。<br>横綴じのときは「Horizontal」、縦綴じのときは「Vertical」を選択してください。 |
| Thin paper<br>薄紙印字 | ON、OFF ＊ | | 薄紙を使用するときは「ON」に設定します。 |
| Buzzer<br>ブザー鳴動 | ON ＊ | | スイッチ操作時やエラー発生時にブザーが鳴ります。 |
| | OFF | | スイッチ操作時やエラー発生時にブザーは鳴りません。 |
| Paper width measurement<br>紙幅 | After loading ＊、<br>Before printing | 給紙後 ＊、印刷前 | プリンタが用紙の幅を計測するタイミングを設定します。「給紙後」に設定すると、プリンタは給紙直後に用紙の幅を計測します。「印刷前」に設定すると、プリンタは最初の一行を印刷する直前に計測します。 |
| Right paper edge detection<br>用紙右端検出 | ON ＊、OFF | | 用紙の幅より長いデータを印字するかどうかを設定します。「ON」に設定すると、用紙幅を越えたデータは印刷されません。「OFF」に設定すると、用紙幅を越えたデータを次の行に印刷します。 |
| Low-noise mode<br>低騒音モード | ON、OFF ＊ | | 印字スピードを遅くして、印字時に発生する音を低減します。通常は「OFF」の設定でお使いください。 |
| Broken pin compensation<br>ピン損傷後補償 | ON、OFF ＊ | | 「ON」に設定すると、24 本のピンのうち 1 本が損傷していても通常の品質で印刷します。破損ピン番号で損傷しているピンの番号を設定する必要があります。 |
| Broken pin number<br>破損ピン番号 | 1 ＊、2、3、4、5、6、7、8、9、10、11、12、13、14、15、16、17、18、19、20、21、22、23、24 | | 損傷しているピンのピン番号を選択します。損傷しているピン番号は、デフォルト設定モード変更時にシートに印字されます。ピン番号上部の線が途切れているものが損傷しているピン番号となります。 |
| Rear Paper Guide<br>リア用紙ガイドモード | ON、OFF ＊ | | 通常は、変更しないでください。 |

## Software Settings

| 設定項目 | 設定値 | | 説明 |
|---|---|---|---|
| Print direction ※1<br>印字方向 ※1 | Bi-D | 双方向 | プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷しますので、より速く印刷できます。文字の高速印刷に適しています。 |
| | Uni-D | 単方向 | プリントヘッドが右方向へ移動するときだけ印刷しますので、横方向の印刷位置がより正確になります。グラフィックの印刷に適しています。 |
| | Auto ＊ | 自動＊ | 印字内容に応じて、自動的に双方向と単方向を切り替えて印刷します。双方向より印字品質を向上させたいときに自動を選択します。 |
| 0 slash<br>ゼロスラッシュ | 0 ＊ | OFF ＊ | 「0」の書体を「0」として印刷します。 |
| | Ø | ON | 「0」の書体を「Ø」として印刷します。 |
| Font<br>書体 | Draft、Roman ＊、San Serif | | フォントを選択することができます。 |
| Pitch<br>ピッチ | 10cpi ＊、12cpi、15cpi、17.1cpi、20cpi、Proportional | | 6 種類のピッチから 1 つを選択できます。 |

| 設定項目 | 設定値 | 説明 |
|---|---|---|
| Character table<br>文字コード表 | PC437 ＊、PC850、PC858 | 各種文字コード表から選択できます。<br>• PC437<br>本書 56 ページ「拡張グラフィックスコード表」<br>• PC850<br>本書 57 ページ「マルチリンガルコード表」<br>• PC858<br>本書 57 ページ「マルチリンガルユーロコード表」 |
| Auto line feed<br>自動改行 | ON | キャリッジリターン（CR）コードに対して、自動的に改行（LF）コードを付け加えます。使用するオペレーティングシステムやソフトウェアによっては、改行しないで同じ行で印刷し続けることがあります。改行するときは「ON」に設定します。 |
| | OFF ＊ | キャリッジリターン（CR）コードに対して、改行（LF）コードを付け加えません。MS-DOS や Windows などのオペレーティングシステムで印刷するときは、OFF のまま使用します。<br>※ MS-DOS では日本語の印刷はできません。 |
| Columns<br>桁数 | 80、94 ＊、90 | 1 行中の桁数を選択できます。 |
| Paper loading<br>給紙モード | Auto load ＊、Data exsists | 「Auto load」に設定すると、プリンタは用紙を挿入した直後に給紙します。「Data exists」に設定すると、プリンタはデータを受信するまで給紙を行いません。 |

※ 1：[印字方向］の設定は、プリンタドライバでは設定できないため、プリンタ本体で行ってください。

## 双方向印刷の調整

双方向印刷を行う場合､縦方向の線がずれることがあります。印刷のずれは操作パネルから調整できます。

> 参考
>
> 印字方向を単方向に設定して印刷ずれを防ぐこともできます。単方向印刷の設定については以下のページを参照してください。
>
> ☞ 本書 18 ページ「プリンタ設定の方法」

**1 ［F2］スイッチを押しながら、プリンタの電源を入れます。**

［F1］ランプ、［Pause］ランプ、［F2］ランプが点滅します。

**2 ［F1］スイッチを押します。**

［Data］ランプが点灯します。

**3 A4 用紙をセットします。**

☞『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）-「給紙と排紙」

操作方法の説明と調整パターンが印刷されます。

**4 説明に従って調整します。**

**5 プリンタの電源を切ります。**

以上で、双方向印刷の調整は終了です。

## 16 進ダンプ印刷

16 進ダンプは、コンピュータから送られてきたデータを 16 進数とそれに対応する英数字で印刷する機能です。正しくデータが送られているかの確認ができるので、自作プログラムをチェックするときなどに便利です。

> 
>
> プリンタドライバのプロパティを開き［ポート］タブの［双方向サポートを有効にする］のチェックが外れていることを確認してから、16 進ダンプ印刷を行ってください。

**1 ［Pause］スイッチを押したまま、プリンタの電源を入れます。**

**2 用紙をセットします。**

**3 コンピュータからデータを送ります。**

受信データを 16 進ダンプで印刷します。

印刷終了後、プリンタ内部に用紙が残ったときは、［F1/Eject］スイッチを押して排紙してください。

**4 プリンタの電源を切ります。**

# オプションと消耗品

## オプションと消耗品一覧

本製品で使用できるオプションと消耗品は以下の通りです（2013 年 3 月現在）。

| 商品名 | 型番 | 備考 |
| --- | --- | --- |
| パラレルインターフェイスケーブル | PRCB4N | DOS/V、PC-98NX シリーズ対応 |
| USB インターフェイスケーブル | USBCB2 | Windows 環境下でのみ使用可能。 |
| リボンカートリッジ（黒） | PLQ20SRC | 交換方法は以下を参照してください。<br>『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」 |

推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、ソフトウェアコピー防止のためのプロテクタ（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできないことがあります。

## 通信販売のご案内

エプソン製品の消耗品・オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソンダイレクトの通信販売をご利用ください（2013 年 3 月現在）。

| インターネットでのご注文 | ホームページ | http://www.epson.jp/shop/ |
| --- | --- | --- |
| お電話でのご注文 | 電話番号 | 0120 － 545 － 101（フリーダイヤル）<br>※電話番号をよくお確かめの上おかけください |

お届け方法、お支払い方法など詳細につきましては、上記のホームページまたはお電話でご確認ください。

# 困ったときは

用紙が詰まったときの対処方法は、以下を参照してください。
『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）-「給紙と排紙」-「用紙が詰まったときは」

## ランプが点灯しない

電源を入れても操作パネルのランプが 1 つも点灯しないときは、次の 3 点を確認してください。

**電源プラグがコンセントから抜けていませんか？**
電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

**電源コンセントに問題はありませんか？**
コンセントがスイッチ付きの場合は、スイッチを入れます。
ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。

**正しい電圧（AC100V）のコンセントに接続していますか？**
コンセントの電圧を確認して、正しい電圧で使用してください。

参考　以上 3 点を確認の上で電源を入れてもランプが点灯しない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。

## ランプが点灯していても印刷できない

### リボンカートリッジの取り付けを確認しましょう

**リボンカートリッジが正しく取り付けられていますか？**
以下のページを参照してリボンカートリッジを正しく取り付けてください。
『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」

### コンピュータとの接続を確認しましょう

**インターフェイスケーブルが外れていませんか？**
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにケーブルがしっかり接続されているか確認してください。
また、ケーブルが断線していないか、極端に折れ曲がっていないかを確認してください（予備のケーブルをお持ちの場合は、差し替えてご確認ください）。

**コネクタのピンが折れたりしていませんか？**
コネクタ部分のピンが折れていたり曲がったりしていると、プリンタとコンピュータの通信が正しく行われない場合があります。
ピンが折れていたときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。

**インターフェイスケーブルがコンピュータや本製品の仕様に合っていますか？**
ケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
本書 23 ページ「オプションと消耗品一覧」

**コンピュータとプリンタはケーブルで直結していますか？**

プリンタとコンピュータの接続に、プリンタ切替機、プリンタバッファおよび延長ケーブルを使用している場合、組み合わせによっては正常に印刷できないことがあります。

プリンタとコンピュータをケーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。

## プリンタドライバを確認しましょう

**本製品用のプリンタドライバが正しくインストールされていますか？**

本製品用の Windows プリンタドライバがコントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンタとして選択されているか確認してください。

①［スタート］をクリックしカーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。

② 使用するプリンタ名を選択し［ファイル］メニューを確認します。

① Windows 8：
［スタート］画面の［デスクトップ］をクリックし、マウスポインタを画面の右上隅へ移動し、［設定］-［コントロールパネル］の順にクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［デバイスとプリンタの表示］をクリックします。

Windows 7：
［スタート］-［デバイスとプリンタ］の順にクリックします。

Windows Vista：
［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタ］の順にクリックします。

Windows XP：
Windows XP Professional は［スタート］-［プリンタと FAX］、Windows XP Home Edition は［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタと FAX］の順にクリックします。

Windows 2000：
［スタート］-［設定］-［プリンタ］の順にクリックします。

② 使用するプリンタアイコンにチェックマークが付いているか確認します。

## エラーが発生していないか確認しましょう

### プリンタ側

［Pause］ランプが点滅して印刷しない、あるいは印刷が突然止まった場合は、ヘッドホット状態（プリントヘッドの温度が許容範囲を超えた高温になったために自動的に印刷が中断された状態）になっている可能性があります。このようなときは、ヘッドの温度が下がると自動的に印刷を再開しますので、しばらくそのままでお待ちください。

**［Pause］ランプが消えていませんか？**

［Pause］スイッチを押して［Pause］ランプを点灯させてください。

**用紙がなくなっていませんか？**

用紙をセットしてください。用紙を変更したときは、一旦電源を切り、入れ直してください。

**データを受信するインターフェイスの設定が合っていますか？**

プリンタ設定値の I/F 選択は［自動］または接続しているインターフェイスの値に設定してください。

☞ 本書 19 ページ「設定項目」

**用紙やリボンや保護材などが詰まっていませんか？**

電源を切って、プリンタカバーを開けて取り除いてください。

**プリンタがハング（異常な状態で停止）していませんか？**
一旦電源を切ってからしばらく待ち、再度電源を入れて印刷をしてください。

**プリンタカバーが開いていませんか？**
プリンタカバーが開いていると印刷をすることができません。プリンタカバーを閉じて印刷を開始してください。

### コンピュータ側

**プリンタを接続したポートと、プリンタドライバのプリンタ接続先が合っていますか？**
プリンタドライバの［接続ポート］の設定を実際に接続しているポートに合わせてください。
☞ 本書 12 ページ「プリンタ接続先の設定」

**プリンタのステータスが［一時停止］になっていませんか？**
印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷が停止すると、プリンタのステータスが［一時停止］になります。印刷を開始するためには［一時停止］のチェックを外すか、［再開］を選択します。
☞『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「印刷の中止の仕方」

**「LPT1 に書き込みができませんでした」エラーが発生していませんか？**
以下の項目を確認してください。

- プリンタドライバの［プロパティ］（Windows 2000/XP/Vista）または［プリンタのプロパティ］（Windows 7/8）を開き、［ポート］タブの［印刷するポート］が正しく設定されているかを確認して印刷を実行してください。
- プリンタドライバの［プロパティ］（Windows 2000/XP/Vista）または［プリンタのプロパティ］（Windows 7/8）を開き、［詳細設定］タブで［プリンタに直接印刷データを送る］の設定に変更して印刷を行ってみてください。
- 本製品は ECP モードに対応しておりません。お使いのコンピュータが ECP モードになっている場合は、BIOS 設定をノーマルまたはスタンダードモードに変更してください。BIOS 設定の詳細は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

**コンピュータの画面に「プリンタが接続されていません」「用紙がありません」と表示されていませんか？**
仕様に合ったケーブルで正しく接続されているか、プリンタの電源が入っているか、用紙が正しくセットされているかを確認してください。ケーブルの詳細は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 23 ページ「オプションと消耗品一覧」

## 紙送りがうまくいかない

**仕様に合った用紙を使用していますか？**
用紙厚さ・用紙枚数や紙質など仕様に合った用紙を使用してください。仕様の詳細は以下のページを参照してください。
☞ 本書 4 ページ「印刷できる用紙」

**単票紙はしっかりと差し込まれていますか？**
用紙の先端が奥に当たるまでしっかり差し込んでください。
☞ 本書 6 ページ「給紙と排紙」

# 印刷結果が画面表示と異なる

## 印刷される文字が画面と違う

### 本書でご案内しているインターフェイスケーブルを使用していますか？

推奨ケーブル以外のケーブルを接続に使用すると正常に印刷できないことがあります。
本書 23 ページ「オプションと消耗品一覧」

### 文字が化けたり、記号がカタカナで印刷されていませんか？

いったん印刷を中止し、プリンタの電源を切ってから、再度電源を入れて印刷をやり直してください。
『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「印刷の中止の仕方」

### 文字が混入したり、まったく違う文字記号に化けていませんか？

- プリンタ設定の I/F 選択は［自動］が設定されているため、設定した固定解除時間が経過する前にもう一方のインターフェイスからデータが送られています。印刷中は、ほかのインターフェイスから印刷データを送らないでください。
  本書 19 ページ「設定項目」
- コンピュータ側のパラレルインターフェイスの設定が［ECP モード］になっているときは［ノーマルモード］または［スタンダードモード］に変更してください。設定変更の方法は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。
- シリアルインターフェイスの設定に問題があると文字化けすることがあります。設定値を確認してください。
  本書 19 ページ「設定項目」

## 印刷位置（結果）が画面と違う

### 改行の間隔が違っていませんか？

- 改行量の設定が不適切だと、行間隔が広くなったり狭くなったりします。アプリケーションソフトの改行量を正しく設定してください。
- すべての行間に空白行が追加されたら、プリンタ設定の自動改行が［ON］になっている可能性があります。
  ソフトウェアから改行命令が送られるときは、自動改行する必要がないため、プリンタ設定値の自動改行を［OFF］にしてください。
  本書 19 ページ「設定項目」

### 空白行が入ったり、改ページが正しく行われずに印刷されていませんか？

- アプリケーションソフトやプリンタで設定されているページ長または用紙サイズと実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズが異なっています。
  アプリケーションソフトやプリンタの設定を実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズと合わせてください。
  本書 19 ページ「設定項目」
- プリンタドライバで用紙サイズを設定しているときは、正しい用紙サイズを選択してください。
  『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「プリンタドライバの設定」

### 改行されずに重なって印刷されていませんか？

改行命令がコンピュータから送られていません。プリンタ設定値の自動改行を［ON］にしてください。
本書 19 ページ「設定項目」

### 印刷位置の指定がずれていませんか？

以下の 2 つを確認してください。

- プリンタドライバの［印刷位置のオフセット］
  ［拡張設定］タブの［印刷位置のオフセット］で印刷位置の縦方向 / 横方向のオフセットを指定すると、設定値の分だけ印刷位置が画面とずれます。
  また、オフセットによって印字推奨領域からはみ出したデータは印刷されません。
  プリンタドライバをインストールした直後の入力値に戻すときは［初期値に戻す］をクリックしてください。
  『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「⑦ 印刷位置のオフセット」
- プリンタドライバの［印字開始位置の設定］
  ［プリンタ優先］の場合は、プリンタで設定されている印字開始位置で印刷されます。アプリケーションソフトの設定で印刷したい場合は［ドライバ優先］に設定してください。
  『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「① インストール可能なオプション」

## 罫線がずれる

**プリンタ設定値の印字方向が双方向に設定されていませんか？**

- プリンタ設定値の印字方向を［単方向］に設定する場合
  ☞ 本書 19 ページ「設定項目」
- 双方向印刷の調整を行う場合
  ☞ 本書 22 ページ「双方向印刷の調整」

ソフトウェア側からコントロールコードを送るときは、コード（ESC U）で単方向印字を設定してください。

**変更したパネル設定値は有効になっていますか？**

プリンタの設定値を印刷して現在の設定状態を確認してください。
☞ 本書 19 ページ「設定項目」

## 設定と違う印刷をする

**パネル設定、プリンタドライバ、アプリケーションソフトから異なった条件で設定されていませんか？**

印刷条件の設定は、パネル設定、プリンタドライバ、アプリケーションソフトそれぞれで設定できますが、各設定の優先順位は、ご使用の状況によって異なります。設定と違う印刷を行う場合は、各設定を確認してください。

たとえば、書体の選択では Windows プリンタドライバやアプリケーションソフトによる設定が優先され、パネル設定は無視されます。

# 印刷品質がよくない

## 印刷ムラがある、汚い

**横一列にところどころ抜けていませんか？**

プリントヘッドのピンが折れています。お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。

**印刷の下の部分が欠けていませんか？**

リボンカートリッジが正しく取り付けられていません。印刷を中止し、以下のページを参照して、リボンカートリッジを取り付け直してください。
☞『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」

**斜めの線が入っていませんか？**

リボンがたるんだり、ねじれたりしています。印刷を中止し、以下のページを参照して、リボンカートリッジを取り付け直してください。
☞『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」

## 印刷が薄い

**印刷が薄くなっていませんか？**

リボンのインクが薄くなっています。
印刷を中止し、新しいリボンカートリッジと交換してください。
☞『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」

## プリンタドライバの使い方がわからない

プリンタドライバは、本製品に同梱の CD-ROM に収録されているものをお使いください。以下の手順に従って正しくインストールしてください。

『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「プリンタドライバのインストール」

### 用紙サイズの設定がわからない

**プリンタドライバの用紙設定を確認してください。**

単票紙の場合

| 定形紙 | ［用紙サイズ］リストからクリックして選択します。一覧にない定形紙は、ユーザー定義サイズで設定する必要があります。 |
|---|---|
| 定形外 | ユーザー定義サイズで設定してください。 |

『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「任意の用紙サイズを登録するには」

## 通信エラーが発生する

**プリンタの電源が入っていますか？**

コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの電源を入れます。

**インターフェイスケーブルが外れていませんか？**

プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにケーブルがしっかり接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、極端に折れ曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し替えてご確認ください。

**インターフェイスケーブルがコンピュータや本製品の仕様に合っていますか？**

インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。

本書 23 ページ「オプションと消耗品一覧」

**シリアルインターフェイスケーブルを使用していませんか？**

シリアル接続で EPSON ステータスモニタ 3 は利用できません。

**Windows 共有プリンタ（ピアトゥピア接続）を使用していませんか？**

Windows 共有プリンタが監視できないときは、以下の設定を確認してください。

- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）のコントロールパネルにある［ネットワーク］アイコンを開き、［Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンタ共有］が設定されていることを確認します。
- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）に、本製品のプリンタドライバがインストールされ、共有プリンタの設定がされていることを確認します。
  本書 10 ページ「クライアントの設定」
- EPSON ステータスモニタ 3 の［モニタの設定］画面で、［共有プリンタをモニタさせる］にチェックが付いていることを確認します。
  『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「モニタ（監視）の設定」

**プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか？**

［プリンタ］フォルダ（Windows 2000）または［プリンタと FAX］フォルダ（Windows XP/Vista）または［デバイスとプリンタ］フォルダ（Windows 7/8）からプリンタドライバのプロパティを開き［ポート］タブの［双方向サポートを有効にする］にチェックが付いていることを確認します。

### Windows 環境で、プリンタドライバを経由せず、直接プリンタに出力するアプリケーションソフトを使用していませんか？

- EPSONステータスモニタ3と通信が競合する場合がありますので、EPSONステータスモニタ3をアンインストールしてください。
  ☞ 本書 14 ページ「プリンタソフトウェアの削除」
- パケット通信が正しく行えない場合がありますので、プリンタのパネル設定でパケット通信を「OFF」に設定してください。
  ☞ 本書 18 ページ「操作パネルからの設定」

## EPSON ステータスモニタ 3 で共有プリンタを監視できない

### Windows XP/Vista/7/8 で、[Windows セキュリティの重要な警告] 画面やファイアウォールソフトが表示した画面で、[ブロックする] や [遮断する] を選択しましたか？

[ブロックする] や [遮断する] を選択すると、共有プリンタとの通信ができなくなるため EPSON ステータスモニタ 3 で共有プリンタを監視できません。

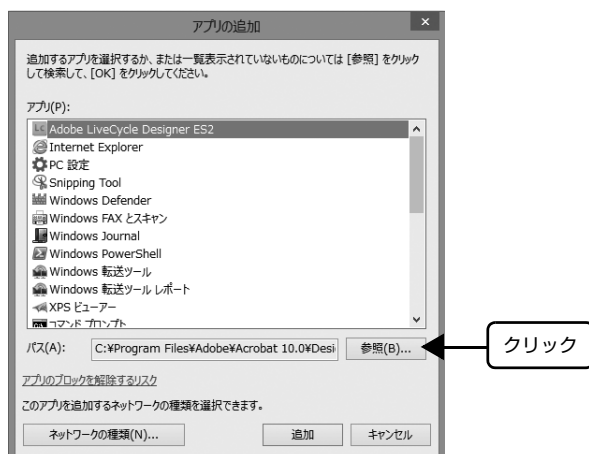
通信を可能にするには、Windows ファイアウォールや市販のセキュリティソフトで例外アプリケーションとして登録してください。

Windows ファイアウォールに例外登録すると、登録されたプログラムが使用するポートが外部からの通信を受け付けられるようになります。これは、ネットワーク経由の攻撃などセキュリティ上の危険性を高めたポートとなることを意味します。具体的なリスクとしては、コンピュータウィルスの侵入などが考えられます。Windows ファイアウォールの設定変更につきましては、このようなリスクなどもご確認の上、お客様の責任において実施していただきますようお願いいたします。弊社は、この設定変更によって生じた損害および障害につきましては一切責任を負いません。

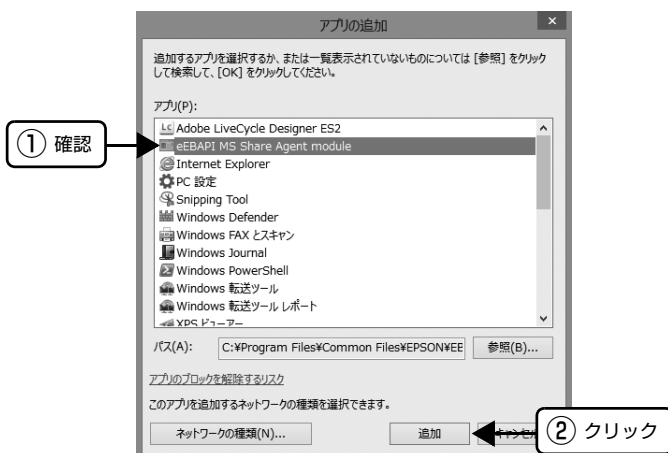
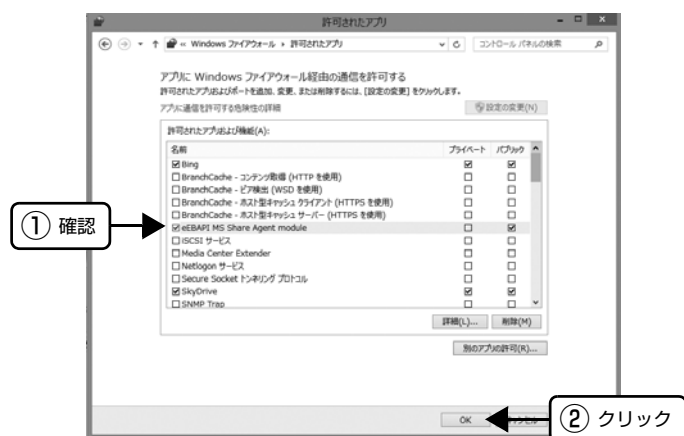
### Windows 8 の場合

1. [スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインタを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows ファイアウォールによるアプリケーションの許可] の順にクリックします。

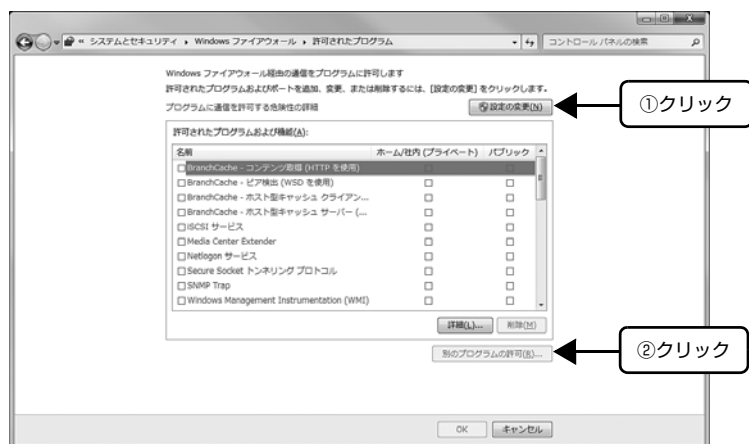
2. [設定の変更] をクリックし、[別のアプリの許可] をクリックします。

3　[参照] をクリックします。

4　[eEBAgent.exe] を指定して [開く] をクリックします。

[eEBAgent.exe] は、Windows がインストールされているドライブの以下のフォルダに保存されています。
ドライブ名（C など）:¥Program Files¥Common Files¥EPSON¥EBAPI¥eEBAgent.exe

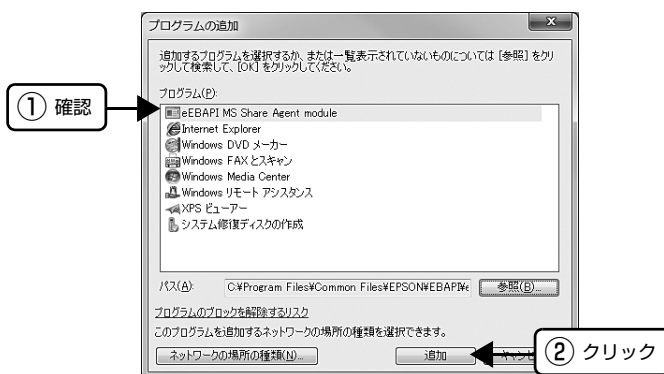
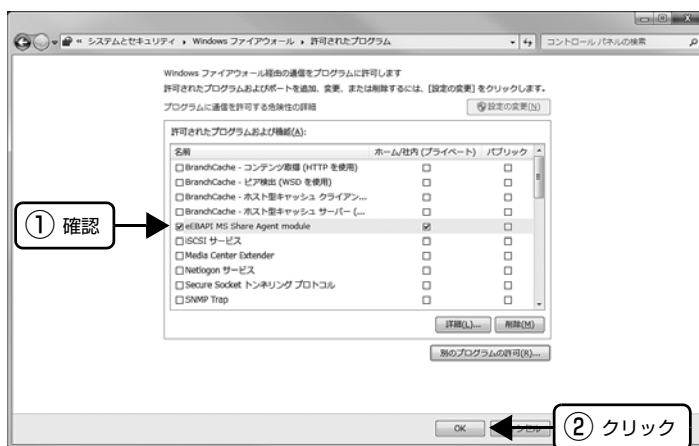
5　リストに [eEBAPI MS Share Agent module] が追加されていることを確認し、[追加] をクリックします。

6 ［許可されたアプリおよび機能］に［eEBAPI MS Share Agent module］が追加され、チェックが付いていることを確認し、［OK］をクリックします。

Windows 7 の場合

1 ［スタート］-［コントロールパネル］-［システムとセキュリティ］-［Windows ファイアウォールによるプログラムの許可］の順にクリックします。

2 ［設定の変更］をクリックし、［別のプログラムの許可］をクリックします。

3 ［参照］をクリックします。

4 ［eEBAgent.exe］を指定して［開く］をクリックします。

［eEBAgent.exe］は、Windows がインストールされているドライブの以下のフォルダに保存されています。
ドライブ名（C など）:¥Program Files¥Common Files¥EPSON¥EBAPI¥eEBAgent.exe

5 リストに［eEBAPI MS Share Agent module］が追加されていることを確認し、［追加］をクリックします。

6 ［許可されたプログラムおよび機能］に［eEBAPI MS Share Agent module］が追加され、チェックが付いていることを確認し、［OK］をクリックします。

## Windows XP/Vista の場合

**1** ［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックします。

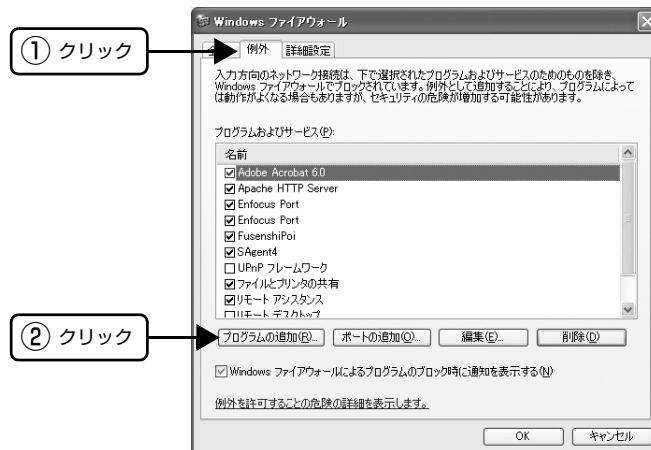
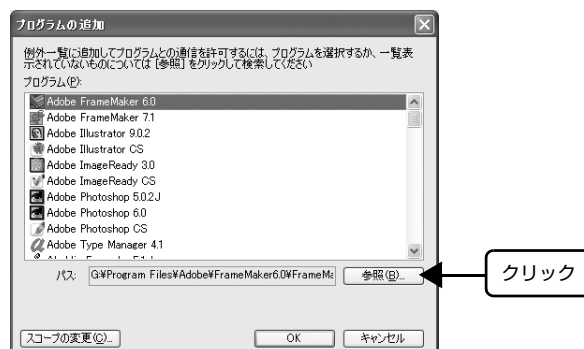
**2** ［Windows ファイアウォール］/［Windows ファイアウォールの設定］画面を開きます。

### Windows Vista:

①［セキュリティ］をクリックし、［Windows ファイアウォール］をクリックして、［Windows ファイアウォール］画面を開きます。
②［Windows ファイアウォールの有効化または無効化］をクリックします。
②［ユーザーアカウント制御］画面が表示されるので［続行］をクリックします。

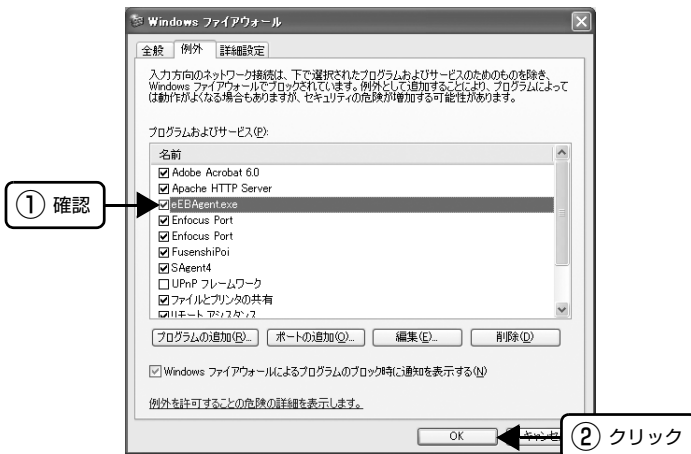
### Windows XP:

①［セキュリティセンター］をクリックします。
②［Windows ファイアウォール］をクリックします。

**3** ［例外］タブをクリックして、［プログラムの追加］をクリックします。

**4** ［参照］をクリックします。

5 ［eEBAgent.exe］を指定して［開く］をクリックします。

［eEBAgent.exe］は、Windows がインストールされているドライブの以下のフォルダに保存されています。
ドライブ名（C など）:￥Program Files￥Common Files￥EPSON￥EBAPI￥eEBAgent.exe

6 リストに［eEBAgent.exe］が追加されていることを確認し、［OK］をクリックします。

7 ［プログラムおよびサービス］/［プログラムまたはポート］に［eEBAgent.exe］が追加され、チェックが付いていることを確認し、［OK］をクリックします。

Windows XP/Vista/7/8 の Windows ファイアウォールで、[例外を許可しない］または［すべての着信接続をブロックする］を選択しましたか？

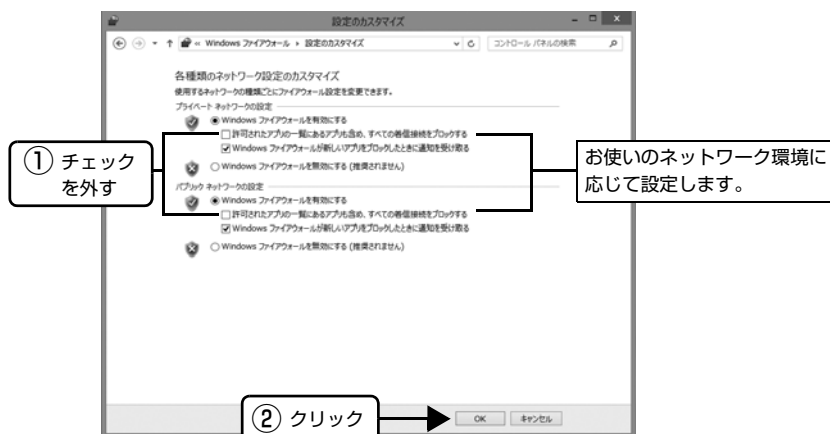
［例外を許可しない］/［すべての着信接続をブロックする］を選択すると、EPSON ステータスモニタ 3 はポップアップでエラー表示しません。エラーをポップアップ表示するには、Windows ファイアウォールで「例外を許可しない」/「すべての着信接続をブロックする」設定を解除し、「ファイルとプリンタの共有」をチェックしてください。

## Windows 8 の場合

1 ［スタート］画面の［デスクトップ］をクリックし、マウスポインタを画面の右上隅へ移動し、[設定］-［コントロールパネル］-［システムとセキュリティ］-［Windows ファイアウォール］の順にクリックします。

2 ［通知設定の変更］または［Windows ファイアウォールの有効化または無効化］をクリックして［設定のカスタマイズ］画面を開きます。

3 ［許可されたアプリの一覧にあるアプリも含め、すべての着信接続をブロックする］のチェックを外し、[OK］をクリックします。

設定する項目は、お使いのネットワーク環境が「プライベートネットワーク」か「パブリックネットワーク」かによって異なります。お使いのネットワーク環境に応じて設定してください。

4　［Windows ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可］をクリックします。

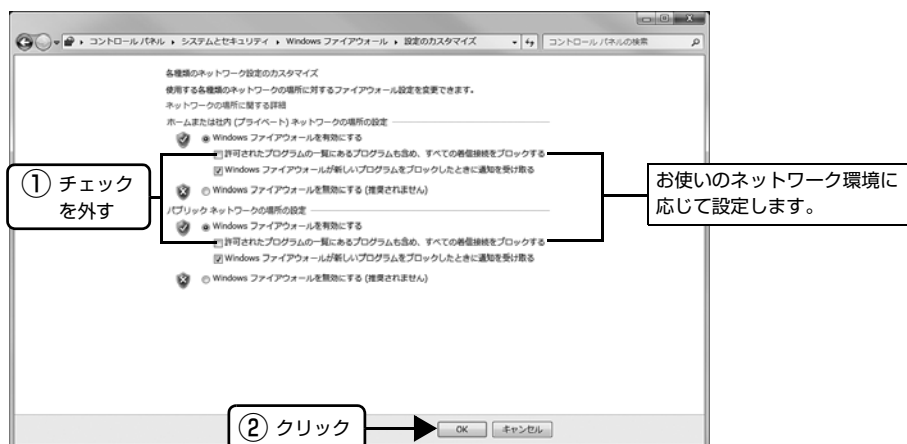
5　［許可されたアプリおよび機能］で［ファイルとプリンタの共有］にチェックして、［OK］をクリックします。
設定する項目は、お使いのネットワーク環境が「プライベートネットワーク」か「パブリックネットワーク」かによって異なります。お使いのネットワーク環境に応じて設定してください。

Windows 7 の場合

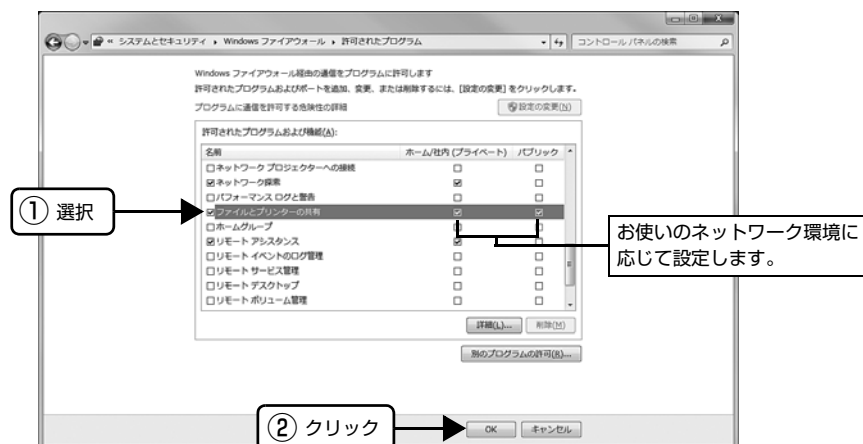
1　［スタート］-［コントロールパネル］-［システムとセキュリティ］-［Windows ファイアウォール］の順にクリックします。

2　［通知設定の変更］または［Windows ファイアウォールの有効化または無効化］をクリックして［設定のカスタマイズ］画面を開きます。

3 ［許可されたプログラムの一覧にあるプログラムも含め、すべての着信接続をブロックする］のチェックを外し、［OK］をクリックします。

設定する項目は、お使いのネットワーク環境が「ホームまたは社内（プライベート）ネットワーク」か「パブリックネットワーク」かによって異なります。お使いのネットワーク環境に応じて設定してください。

4 ［Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する］をクリックします。

5 ［許可されたプログラムおよび機能］で［ファイルとプリンタの共有］にチェックして、［OK］をクリックします。

設定する項目は、お使いのネットワーク環境が「ホームネットワークまたは社内（プライベート）ネットワーク」か「パブリックネットワーク」かによって異なります。お使いのネットワーク環境に応じて設定してください。

### Windows XP/Vista の場合

**1** **［スタート］-［コントロールパネル］の順にクリックします。**

**2** **［Windows ファイアウォール］/［Windows ファイアウォールの設定］画面を開きます。**

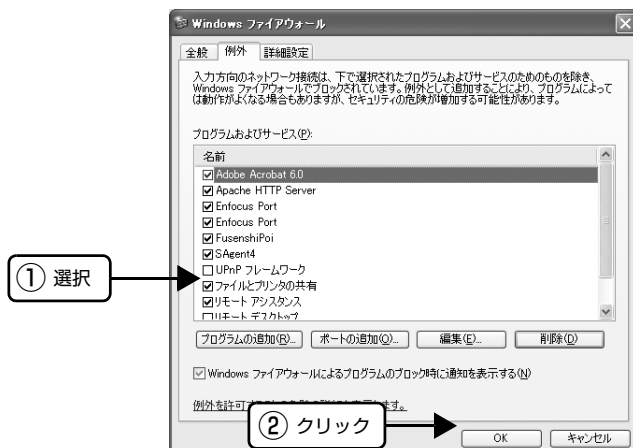
Windows Vista:

① ［セキュリティ］をクリックし、［Windows ファイアウォール］をクリックして、［Windows ファイアウォール］画面を開きます。
② ［Windows ファイアウォールの有効化または無効化］をクリックします。
② ［ユーザーアカウント制御］画面が表示されるので［続行］をクリックします。

Windows XP:

① ［セキュリティセンター］をクリックします。
② ［Windows ファイアウォール］をクリックします。

**3** **［全般］タブをクリックして、［例外を許可しない］/［すべての着信接続をブロックする］のチェックが外れていることを確認します。**

**4** **［例外］タブをクリックし、［ファイルとプリンタの共有］にチェックして、［OK］をクリックします。**

以上で終了です。

# USB 接続時のトラブル

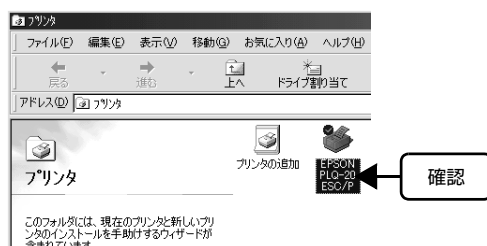
## 印刷できない

**ご利用のコンピュータは、USB 接続するためのシステム条件を備えていますか？**

本製品を USB 接続するには、以下の条件をすべて満たす必要があります。

- Windows 2000/XP/Vista/7/8 のいずれかがインストールされているコンピュータ
- USB に対応していて、コンピュータメーカーにより USB ポートの動作保証がされているコンピュータ

ご利用のコンピュータが USB を使用できるかどうかは、各コンピュータメーカーにお問い合わせください。

**［プリンタ］フォルダに［EPSON PLQ-20 ESC/P］アイコンはありますか？**

- ［PLQ-20 ESC/P］アイコンがある場合：プリンタドライバはインストールされています。次項の［印刷するポート］を確認します。
- ［PLQ-20 ESC/P］アイコンがない場合：プリンタドライバが正常にインストールされていません。プリンタドライバをインストールし直してください。

  ☞『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「プリンタドライバのインストール」

**［印刷するポート］が［USBxxx］になっていますか？**

プリンタの電源を入れて、印刷するポートを確認します。

- ［USBxxx］の表示がない場合：　プリンタドライバを削除してインストールし直してください。

  ☞『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「プリンタドライバのインストール」
- ［USBxxx］の表示がある場合：　ドライバは正常にインストールされています。［USBxxx：（PLQ-20）］が選択されていることを確認してからテスト印刷を実行して、印刷できるかご確認ください。

## その他のトラブル

### 印刷中に印刷速度が遅くなった、途中で止まった

- 印刷中に［Pause］ランプが点滅をして印刷速度が遅くなったり、印刷を停止した場合は、ヘッドホット状態（プリントヘッドの温度が許容範囲を超えた高温になったために自動的に印刷が中断された状態）になっている可能性があります。ヘッドの温度が下がると自動的に印刷を再開しますので、しばらくそのままでお待ちください。
- 低温環境下でプリンタを動作させると、コールドモード（プリントヘッドの温度が許容範囲以下になっているために、自動的に印刷速度を低速にしている状態）になる可能性があります。プリントヘッドの温度が上がると、自動的に通常の印刷速度に戻りますので、しばらくそのままで印刷を継続してください。
  また、複写枚数の多い用紙や厚い紙などに印字する場合、印刷品質を確保するために印刷速度を落として動作することがあります。故障ではありませんので、安心してお使いください。

### 漏洩電流について

多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。このようなときには、本製品または本製品を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。

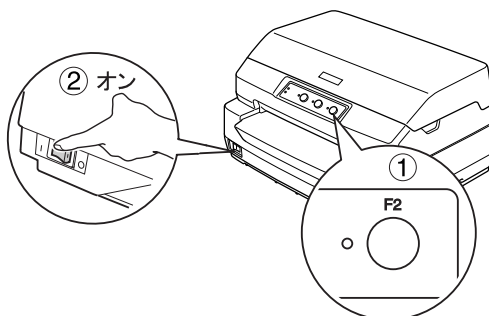
## どうしても解決しないときは

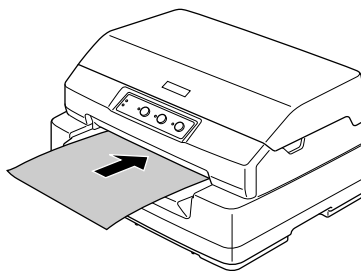
「困ったときは」の内容を確認しても、現在の症状が改善されないときは、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

### プリンタ本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。

本製品は、本製品の機能が正常に動作しているかを確認するための印字パターンをプリンタ内部に持っています。コンピュータと接続していない状態で印刷できるため、プリンタの動作や印刷機能に問題があるかどうかが確認できます。

1 **電源を切り、インターフェイスケーブルを外します。**

2 **［F2］スイッチを押したまま電源を入れます。**
［Power］ランプ以外のすべてのランプが消え、「ピッ」という短いブザー音がしたらスイッチから指を離してください。

3 **［F1/Eject］、［Pause］、および［F2］ランプの点滅中に［F1/Eject］および［F2］スイッチを押します。**

**4** **［Data］ランプが点滅し、［Pause］ランプが点灯したら、フロントスロットに A4 用紙を挿入します。**
単票紙の先端が突き当たるまで差し込むと、自動的に給紙して印字パターンを印刷し始めます。

**5** **以下のような印字パターンを繰り返し印刷します。**
続けて印刷するときは、印刷が終了したら次の用紙をセットします。自動的に給紙して印字パターンの続きを印刷します。

＜印刷結果例＞

```
Roman
   !"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ[\]^_'abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{¦}~Ç
  !"#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ[\]^_'abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{¦}~Çü
  "#$%&'()*+,-./0123456789:;<=>?@ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ[\]^_'abcdefghijklmnopqrstuvwxyz{¦}~Çüé
                                        :
```

**6** **［Pause］スイッチを押して印刷を終了させてから、プリンタの電源を切ります。**
［Pause］スイッチが押されるまで印刷は繰り返して行われます。プリンタに用紙が残っているときは、［F1/Eject］スイッチを押して用紙を排紙してから電源を切ってください。

**7** **印刷結果を確認します。**
5 の印刷結果のように印刷されていればプリンタは正常に動作しています。

### 正常に印刷できない場合

お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。

### 正常に印刷できる場合

プリンタは故障していません。続いて、プリンタドライバ類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。判断の仕方は、次の項目を参照してください。

## プリンタドライバ類のトラブルか、アプリケーションソフトのトラブルかを判断します。

Windows 標準添付のワードパッドで簡単な印刷ができるかどうかを確認します。

ワードパッド

ワードパッドを起動した後、数文字入力してからファイルメニューの［印刷］を実行します。

### 正常に印刷できない場合

プリンタドライバのインストール・設定・バージョンなどに問題があると考えられます。プリンタドライバをインストールし直してください。また、プリンタドライバをバージョンアップすれば正常に印刷できるようになることもありますので、最新のプリンタドライバをインストールしてみてください。

本書 17 ページ「最新プリンタドライバの入手方法」

### 正常に印刷できる場合

ご使用のアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合わせ先へご相談ください。

それでもトラブルが解決できないときは、エプソンインフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターの問い合わせ先は、『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）の裏表紙にあります。
お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピュータの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

# 付録

## プリンタの手入れと運搬

### プリンタの手入れ

プリンタをいつも良好な状態で使用できるように、定期的にプリンタのお手入れをしてください。

- 電源を切って、柔らかいブラシでほこりを払います。
- 汚れがひどいときには、水に中性洗剤を少量入れたものを用意します。そこに柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふき取ります。最後に乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。

⚠警告

プリンタ内部に水気が入らないように、プリンタカバーは閉じてください。プリンタ内部が濡れると、電気回路がショートすることがあります。

**! 注 意**

- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンタの表面が変質・変形するおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。プリンタケースを傷付けることがあります。
- プリンタ内部に潤滑油を注油しないでください。プリンタメカニズムが故障するおそれがあります。潤滑油の補給が必要なときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。
- プリンタを水に濡らさないように注意して清掃してください。

### プリンタの運搬

プリンタを再輸送する場合は、プリンタを衝撃から守るために十分注意して梱包してください。

**1** **電源を切ります。**

プリンタ内の用紙は［F1/Eject］スイッチを押して排出しておきます。

**2** **電源プラグとインターフェイスケーブルを外します。**

電源プラグをコンセントから抜きます。インターフェイスケーブルをプリンタから取り外します。

**3** **プリンタカバーを開けて、リボンカートリッジを取り外します。**

☞『取扱説明書　セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」

**4** **プリントヘッドが移動しないように、テープで固定します。**

**5** **プリンタカバーを閉じます。**

**6** **梱包材を取り付けて、プリンタを水平に梱包箱に入れます。**

プリンタの輸送時には、上下を逆にしないでください。

# プリンタの仕様

## 基本仕様

- 印字方式　：インパクトドットマトリクス
- ピン数 / ピン配列　：24 ピン / 12x2 列
- 印字方向　：双方向最短距離印字（ロジカルシーキング付き）
- 印字桁数 / 印字速度

<英数カナ文字>

| 印字ピッチ | 印字桁数（CPL*2） | 印字速度（CPS*3） | |
|---|---|---|---|
| | | ドラフト | 高品位 |
| 10CPI*1 | 94 | 360 | 120 |
| 12CPI | 112 | 432 | 144 |
| 15CPI | 141 | 540 | 180 |
| 17.1CPI（10CPI 縮小） | 159 | 308 | 205 |
| 20CPI（12CPI 縮小） | 188 | 360 | 240 |

*1 CPI（Character per inch）：25.4mm 当たりの文字数
*2 CPL（Character per line）：1 行当たりの文字数
*3 CPS（Character per second）：1 秒間当たりの印字文字数

- 紙送り方式　：フリクションフィード
- 改行間隔　：初期設定 4.23mm（1/6 インチ）
（コントロールコードで 0.07mm（1/360 インチ）単位に設定可能）
- 改行速度　：35ms/ 行（行間隔 4.23mm（1/6 インチ））330mm（13 インチ）/ 秒（連続送り時）
- 入力データバッファ　：約 64K バイト

## システム条件

対応する OS は以下の通りです。

- Windows 2000
- Windows XP
- Windows Vista
- Windows 7
- Windows 8

### ● EPSON ステータスモニタ 3 の動作条件

EPSON ステータスモニタ 3 はプリンタの状態を監視して、エラーメッセージなどを表示するユーティリティソフトです。プリンタドライバのインストール後、引き続いてインストールすることができます。

| 対象 OS | Windows 2000/XP/Vista/7/8 |
|---|---|
| 監視可能なプリンタの接続形態 | パラレルおよび USB 接続でのローカルプリンタ、Windows 共有プリンタ |

- お使いのコンピュータが双方向通信機能をサポートしていない場合、EPSONステータスモニタ3は使用できません。
- シリアルケーブル接続で EPSON ステータスモニタ 3 は使用できません。

## 文字仕様

| | 英数文字 |
|---|---|
| 文字コード | 拡張グラフィックスコード<br>マルチリンガルコード<br>マルチリンガルユーロ |
| 文字種 | グラフィックス<br>拡張グラフィックス<br>国際文字 |
| 書体 | EPSON DRAFT<br>EPSON ROMAN<br>EPSON SANS SERIF |

バーコード書体：EAN-13、EAN-8、Interleaved 2of5、UPC-A、UPC-E、Code39、Code128、POSTNET、NW-7

## 用紙仕様

詳細は以下を参照してください。

☞ 本書 4 ページ「印刷できる用紙」

## 電気関係仕様

| 定格電圧 | AC 100V |
|---|---|
| 入力電圧範囲 | AC 90 ～ 110V |
| 定格周波数 | 50 ～ 60Hz |
| 入力周波数範囲 | 49.5 ～ 60.5Hz |
| 定格電流 | 1.4A（最大 3.9A） |
| 消費電力 | 連続印刷時平均　約 59W（ISO/IEC10561 レターパターン印字）<br>スリープモード時 *　約 5.5W<br>電源オフ時　0W |

* スリープモード：「印刷可」または「待機」時に、一定時間の無動作後に自動的に入る電力節減状態。設定時間は約 5 分。

## 総合仕様

| 総印字量 | 700 万行（プリントヘッド寿命を除く） |
|---|---|
| プリントヘッド寿命 | 4 億ストローク（ピン当たり） |
| 温度 | 動作時：5 ～ 35 ℃<br>保存時：－ 30 ～ 60 ℃ |
| 湿度 | 動作時：10 ～ 80%（非結露）<br>保存時：0 ～ 85%（非結露） |
| 一般室温環境 | 温度 15 ～ 25 ℃、湿度 30 ～ 60%（非結露） |
| 稼動音 | 53dB（A）以下（ISO 7779 パターン） |
| プリンタ本体質量 | 約 7.7kg |
| プリンタ本体外形寸法 | 幅 384mm ×奥行き 280mm ×高さ 203mm（突起物含まず） |
| リボン寿命 | 約 500 万文字 (ANK-LQ 1 文字 48dot/chr で印字した場合 ) |

## パラレルインターフェイス仕様

パラレルインターフェイス（フォワードチャネル）

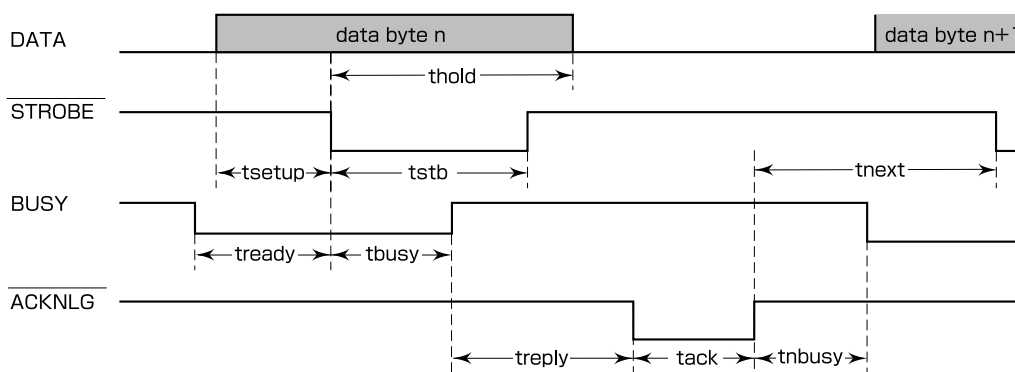
| | |
|---|---|
| データ転送方式 | 8 ビットパラレル |
| 同期方式 | 外部供給 STROBE パルス信号 |
| ハンドシェイク | ACKNLG および BUSY 信号 |
| ロジックレベル | TTL レベル（IEEE-1284 Level 1 device） |
| 適合コネクタ | 57-30360（アンフェノール）の 36 ピンプラグまたは同等品（インターフェイスケーブルは必要最短距離とすること） |

本製品は ECP モード、EPP モードには対応していません。お使いのコンピュータが ECP モードになっている場合は、BIOS の設定をノーマルモードまたはスタンダードモードに変更してください。変更方法は、お使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号）

| ピン番号 | リターン側<br>ピン番号 | 信号名 | 発信元 | 機能 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 19 | $\overline{\text{STROBE}}$ | センタマシン | データを読み込むためのストローブパルスです。パルス幅は 0.5μs 以上必要です。定常状態は “HIGH” であり、“LOW” になった後にデータを読み込みます。 |
| 2<br>3<br>4<br>5<br>6<br>7<br>8<br>9 | 20<br>21<br>22<br>23<br>24<br>25<br>26<br>27 | DATA1<br>DATA2<br>DATA3<br>DATA4<br>DATA5<br>DATA6<br>DATA7<br>DATA8 | センタマシン | 各信号はパラレルデータの 1 ビット目から 8 ビット目までの情報を表します。“HIGH” はデータが “1” であり、“LOW” はデータが “0” であることを示します。 |
| 10 | 28 | $\overline{\text{ACKNLG}}$ | プリンタ | “LOW” は、プリンタのデータ受け取り準備ができていることを表すパルス信号です。 |
| 11 | 29 | BUSY | プリンタ | “HIGH” は、プリンタがデータを受け取れない状態であることを示します。“LOW” はデータを受け取れる状態であることを示します。“HIGH” になるのは次の状態のときです。<br>①データエントリー中<br>②エラー状態<br>③バッファフル<br>④イニシャライズ中または INIT 信号が “LOW” の間<br>⑤テスト印刷、設定モード中 |
| 12 | 28 | PE | プリンタ | “HIGH” は、プリンタに用紙がないことを示します。 |
| 13 | 28 | SLCT | プリンタ | 常に “HIGH” 状態。1.0KΩ で +5V にプルアップされています。 |
| 14 | 30 | $\overline{\text{AUTO FEED XT}}$ | センタマシン | 使用していません。 |
| 15 | – | NC | – | 使用していません。 |
| 16 | – | GND | – | ツイストペアリターン用グランド |
| 17 | – | Chassis | – | プリンタシャーシのグランド |
| 18 | – | Logic H | – | 常時 “HIGH” レベル、3.9kΩ で＋ 5V にプルアップされています。 |
| 19 ～ 30 | – | GND | – | ツイストペアリターン用グランド |
| 31 | 30 | $\overline{\text{INIT}}$ | センタマシン | パルス幅 50μs 以上の “LOW” パルスの入力ではプリンタは初期状態にセットされます。 |
| 32 | 29 | $\overline{\text{ERROR}}$ | プリンタ | “LOW” はプリンタがエラー状態であることを示します。（フェイタルエラー、紙無しエラー、カバーオープンエラー） |
| 33 | – | GND | – | ツイストペアリターン用グランド |
| 34 | – | NC | – | 使用していません。 |
| 35 | – | ＋ 5 | – | 常に “HIGH” 状態。1.0kΩ、＋ 5V にプルアップされています。 |
| 36 | 30 | $\overline{\text{SLCT IN}}$ | – | 使用していません。 |

- “LOW”アクティブ信号には、信号名の上に横棒が付いています。
- リターン側とは、ツイストペアリターンを意味し、信号グランドレベルに接続します。なお、インターフェイスについて、各信号は必ずツイストペア線を使用して、リターン側についても必ず接続します。
- このケーブルにはシールドを行い、コンピュータとプリンタのシャーシグランドに接続することでノイズ対策に効果があります。
- インターフェイス条件は、すべて TTL レベルを基準とします。
- プリンタ出力の立ち上がり / 立ち下がり時間：120nsec 以下
- センタマシン出力の立ち上がり / 立ち下がり時間：200nsec 以下
- ACKNLG または BUSY 信号を無視してのデータ転送は行わないでください。（プリンタへのデータ転送は、ACKNLG を確認するか、BUSY が“LOW”状態のときに行ってください）

パラレルインターフェイスタイミングチャート

| パラメータ | 最小値 | 最大値 |
|---|---|---|
| tsetup | 500nsec | − |
| thold | 500nsec | − |
| tstb | 500nsec | − |
| tready | 0 | − |
| tbusy | − | 500nsec |
| treply | − | − |
| tack | 500nsec | 10$\mu$s |
| tnbusy | 0 | − |
| tnext | 0 | − |

パラレルインターフェイス（リバースチャネル）

| データ転送方式 | IEEE-1284 ニブルモード | |
|---|---|---|
| 同期方式 | IEEE-1284 準拠 | |
| ハンドシェイク | IEEE-1284 準拠 | |
| ロジックレベル | TTL レベル（IEEE-1284 Level 1 device） | |
| データ転送<br>タイミング | IEEE-1284 準拠 | |
| 拡張要求データ | 拡張要求データ値が 00H または 04H のときに、要求を受け付けます。それぞれの意味は次の通りです。<br>00H：リバースチャネル転送をニブルモードで行うよう要求します。<br>04H：リバースチャネル転送のニブルモードを使用してデバイス ID を返すことを要求します。 | |
| デバイス ID | IEEE1284.4 が有効の場合<br>[00H][57H]<br>MFG:EPSON;<br>CMD:ESCP24J,PR201,ESCPSUPER,BDC,D4;<br>MDL:PLQ-20;<br>CLS:PRINTER;<br>DES:EPSON[SP]PLQ-20; | EEE1284.4 が無効の場合<br>[00H][54H]<br>MFG:EPSON;<br>CMD:ESCP24J,PR201,ESCPSUPER,BDC;<br>MDL:PLQ-20;<br>CLS:PRINTER;<br>DES:EPSON<SP>PLQ-20; |

入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号）

| ピン番号 | リターン側<br>ピン番号 | 信号名 | 発信元 | 機能 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 19 | HostClk | センタマシン | ホスト側のクロック信号 |
| 2<br>3<br>4<br>5<br>6<br>7<br>8<br>9 | 20<br>21<br>22<br>23<br>24<br>25<br>26<br>27 | DATA1<br>DATA2<br>DATA3<br>DATA4<br>DATA5<br>DATA6<br>DATA7<br>DATA8 | センタマシン | 各信号はパラレルデータの 1 ビット目から 8 ビット目までの情報を表します。“HIGH” はデータが “1” であり、“LOW” はデータが “0” であることを示します。 |
| 10 | 28 | PtrClk | プリンタ | プリンタ側のクロック信号 |
| 11 | 29 | PtrBusy/<br>DataBit-3,7 | プリンタ | プリンタ側のBUSY信号およびリバースチャネルでのデータビット 3 またはデータビット 7 |
| 12 | 28 | AckDataReq/<br>DataBit-2,6 | プリンタ | Acknowledge データ要求信号およびリバースチャネルでのデータビット 2 またはデータビット 6 |
| 13 | 28 | Xflag/<br>DataBit-1,5 | プリンタ | X-flag 信号およびリバースチャネルでのデータビット 1 またはデータビット |
| 14 | 30 | HostBusy | センタマシン | ホスト側の BUSY 信号 |
| 15 | --- | NC | --- | 使用していません。 |
| 16 | --- | GND | --- | ツイストペアリターン用グランド |
| 17 | --- | Chassis | --- | プリンタのシャーシのグランド |
| 18 | --- | Logic H | プリンタ | “HIGH” はプリンタが出力するすべての信号が有効であることを示します。 |
| 19 ～ 30 | --- | GND | --- | ツイストペアリターン用グランド |
| 31 | 30 | $\overline{INIT}$ | センタマシン | 使用していません。 |

| ピン番号 | リターン側<br>ピン番号 | 信号名 | 発信元 | 機能 |
|---|---|---|---|---|
| 32 | 29 | $\overline{\text{Data Avail}}$/<br>DataBit-0,4 | プリンタ | Data available 信号およびリバースチャネルでのデータビット 0 またはデータビット 4 |
| 33 | --- | GND | --- | ツイストペアリターン用グランド |
| 34 | --- | NC | --- | 使用していません。 |
| 35 | --- | +5V | プリンタ | 常に“HIGH”状態。1.0kΩ で +5V にプルアップされています。 |
| 36 | 30 | 1284-Active | センタマシン | 1284 active 信号 |

## シリアルインターフェイス仕様

| データ転送方式 | EIA-232D 準拠 |
|---|---|
| 同期方式 | 非同期 |
| データフォーマット | スタートビット　1 ビット<br>データ長　8 ビットまたは 7 ビット<br>パリティビット　なし、偶数、奇数<br>ストップビット　1 ビット以上 |
| 転送速度 | 300、600、1200、2400、4800、9600、19200bps |
| ハンドシェイク | DTR および XON/XOFF 方式 |
| 適合コネクタ | 9 ピン D-SUB コネクタ（オス） |

入力信号（コネクタ端子の信号配列と信号）

| ピン番号 | 信号名 | 発信元 | 機能 |
|---|---|---|---|
| 1 | DCD | コンピュータ | キャリア検出 |
| 2 | RXD | コンピュータ | 受信データ |
| 3 | TXD | プリンタ | 転送データ |
| 4 | DTR | プリンタ | プリンタが受信可能であるかどうかを示します。 |
| 5 | Signal GND | — | プリンタの信号のグラウンド |
| 6 | DSR | コンピュータ | コンピュータが受信可能であるかどうかを示します。 |
| 7 | RTS | プリンタ | 転送要求信号。プリンタの電源が投入されている状態では、常にスペースレベルを示します。 |
| 9 | Chassis<br>GND | — | プリンタのシャーシのグラウンド |
| その他 | NC | — | 未接続 |

## USB インターフェイス仕様

| 規格 | Universal Serial Bus Specifications Revision 2.0<br>Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Devices Version 1.1 |
|---|---|
| 転送速度 | 12Mbps（Full speed Device） |
| データフォーマット | NRZI |
| 適合コネクタ | USB Series B |
| 推奨ケーブル長 | 2［m］以下 |

入力コネクタにおける信号の配列および信号の説明

| ピン番号 | 信号名 | 発信元 | 機能 |
|---|---|---|---|
| 1 | VCC | ― | ケーブル電源、最大電流 100mA |
| 2 | − Data | 双方向 | データ |
| 3 | ＋ Data | 双方向 | データ、1.5kΩ の抵抗を経由して＋ 3.3V にプルアップします。 |
| 4 | Ground | ― | ケーブルグラウンド |

## 初期化

次の 2 通りの方法で初期化（イニシャライズ）されます。ただし、いずれの初期化の場合も、操作パネルで設定した初期設定値になるとともに操作パネルの設定で変更された値は保持されます。

| | ハードウェア初期化 | ソフトウェア初期化 |
|---|---|---|
| 方法 | 電源を再投入します。 | ソフトウェアにより ESC@ コード（プリンタの初期化）を送ります。 |
| 初期化内容 | • プリンタメカニズム<br>• 入力データバッファ<br>• ダウンロード文字、外字<br>• プリントバッファ | • プリントバッファ<br>• デフォルト値の設定 |

# コード表

## コントロールコード表

本製品は EPSON ESC/P® の ESC/P24-J84 に準拠したコントロールコードで動作します。以下に使用できるコントロールコードの一覧を示します。各コントロールコードの詳細は、エプソンパートナーズネットで提供しております ESC/P リファレンスマニュアルを参照してください。

ESC/P リファレンスマニュアルをダウンロードするには、エプソンパートナーズネットへの会員登録が必要です。
http://partner.epson.jp/

| | 機能 | コントロールコード | パラメータの範囲 |
|---|---|---|---|
| 印字・紙送り | 印字復帰 | CR | |
| | 改行 | LF | |
| | 改ページ | FF | |
| 印字領域設定 | 行単位ページ長設定 | ESC C n | 1 ≦ n ≦ 127 |
| | インチ単位ページ長設定 | ESC C0 n | 1 ≦ n ≦ 22 |
| | 上マージン設定 | ESC N n | 1 ≦ n ≦ 127 |
| | 下マージン設定 | ESC O | |
| | 右マージン設定 | ESC Q n | 1 ≦ n ≦ 255 |
| | 左マージン設定 | ESC l n | 0 ≦ n ≦ 255 |
| 改行量設定 | 1/8 インチ改行量設定 | ESC 0 | |
| | 1/6 インチ改行量設定 | ESC 2 | |
| | n/180 インチ改行量設定 | ESC 3 n | 0 ≦ n ≦ 255 |
| | n/360 インチ改行量設定 | ESC +n | |
| タブ設定 | 水平タブ位置設定 | ESC D[n]k NUL | 1 ≦ n ≦ 255<br>1 ≦ k ≦ 32 |
| | 垂直タブ位置設定 | ESC B[n]k NUL | 1 ≦ n ≦ 255<br>1 ≦ k ≦ 16 |
| | 水平タブ実行 | HT | |
| | 垂直タブ実行 | VT | |
| | 絶対位置設定 | ESC $ n1 n2 | 0 ≦（n1 ＋ n2 × 256）≦ 636 |
| | 相対位置設定 | ESC ¥ n1 n2 | -1908 ≦（n1 ＋ n2 × 256）≦ 1908 |

| | 機能 | コントロールコード | パラメータの範囲 |
|---|---|---|---|
| 文字セット | 文字品位選択 | ESC x n | n = 0，1 |
| | 書体選択 | ESC k n | n = 0，1, 5 |
| | プロポーショナル文字指定 / 解除 | ESC p n | n = 0，1 |
| | 10cpi 指定 | ESC P | |
| | 12cpi 指定 | ESC M | |
| | 15cpi 指定 | ESC g | |
| | スーパー / サブスクリプト指定 | ESC S n | n = 0，1 |
| | スーパー / サブスクリプト解除 | ESC T | |
| | ライン付き文字選択 | ESC （- | |
| | 縮小指定 | SI | |
| | 縮小解除 | DC2 | |
| | 自動解除付き倍幅拡大指定 | SO | |
| | 自動解除付き倍幅拡大解除 | DC4 | |
| | アンダーライン指定／解除 | ESC - n | n = 0，1 |
| | 縦倍拡大指定／解除 | ESC w n | n = 0，1 |
| | 国際文字選択 | ESC R n | 0 ≦ n ≦ 13, n = 64 |
| | 文字コード表選択 | ESC t n | n = 1，3 |
| 文字定義 | ダウンロード文字定義 | ESC & 0 n m<br>[a0 a1 a2<br>p1...pk]m-n + 1 | 32 ≦ n ≦ m ≦ 127<br>0 ≦ a0 ≦ 127<br>0 ≦ a1 ≦ 37<br>− 128 ≦ a2 ≦ 127<br>0 ≦ p1...pk ≦ 255 |
| | ダウンロード文字セット指定 / 解除 | ESC%n | n = 0，1 |
| | 文字セットコピー | ESC:0n0 | n=0, 1, 5 |
| | 文字間スペース量設定 | ESC SP n | 0 ≦ n ≦ 127 |
| | イタリック指定 | ESC 4 | |
| | イタリック解除 | ESC 5 | |
| | 強調指定 | ESC E | |
| | 強調解除 | ESC F | |
| | 二重印字指定 | ESC G | |
| | 二重印字解除 | ESC H | |
| | 文字スタイル選択 | ESC q n | n = 0，1，2，3 |
| | 倍幅拡大指定／解除 | ESC W n | n = 0，1 |
| | 一括指定 | ESC ! | 0 ≦ n ≦ 255 |

| | 機能 | コントロールコード | パラメータの範囲 |
|---|---|---|---|
| ビットマップ<br>イメージ選択 | ビットイメージ選択 | ESC* m n1 n2[d]k | m = 0 ～ 4，6，32，33，<br>38 ～ 40<br>0 ≦ n1 ≦ 255<br>0 ≦ n2 ≦ 14<br>j = 1，3<br>k = （n1 + n2 × 256）× j |
| | ビットイメージリピート選択 | ESC* m r1 r2 m<br>n1 n2[d]k | m = 167<br>0 ≦ r1 ≦ 255<br>0 ≦ r2 ≦ 14<br>0 ≦ n1 ≦ 180<br>n2 = 0<br>j = 3<br>k = （n1 + n2 × 256）× j |
| 初期化 | 初期化 | ESC @ | |
| キャリッジ制御 | 単方向印字指定 / 解除 | ESC U n | n = 0，1 |
| CSF 制御 | カットシートフィーダ制御 | ESC EM n | n = “1”，“R” |
| その他 | 半角文字スペース量補正 | FS U | |
| | ページフォーマット設定 | ESC（c | |
| | バーコード印字 | ESC （B n1 n2 j<br>m s v1 v2 c[d]k | 0 ≦ n1 ≦ 255<br>0 ≦ n2 ≦ 127<br>0 ≦ j ≦ 8<br>2 ≦ m ≦ 5<br>-3 ≦ s ≦ 3<br>45 ≦（v1+v2 × 256）≦ 3960<br>0 ≦ C ≦ 255<br>k=n1+n2 × 256 |

## 英数文字コード表

### 拡張グラフィックスコード表

| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0 | NUL | | | 0 | @ | P | ‘ | p | Ç | É | á | ░ | └ | ╨ | α | ≡ |
| 1 | | | ! | 1 | A | Q | a | q | ü | æ | í | ▒ | ┴ | ╤ | β | ± |
| 2 | | DC2 | " | 2 | B | R | b | r | é | Æ | ó | ▓ | ┬ | ╥ | Γ | ≥ |
| 3 | | | # | 3 | C | S | c | s | â | ô | ú | │ | ├ | ╙ | π | ≤ |
| 4 | | DC4 | $ | 4 | D | T | d | t | ä | ö | ñ | ┤ | ─ | ╘ | Σ | ⌠ |
| 5 | | § | % | 5 | E | U | e | u | à | ò | Ñ | ╡ | ┼ | ╒ | σ | ⌡ |
| 6 | | | & | 6 | F | V | f | v | å | û | ª | ╢ | ╞ | ╓ | μ | ÷ |
| 7 | | | ’ | 7 | G | W | g | w | ç | ù | º | ╖ | ╟ | ╫ | τ | ≈ |
| 8 | | | ( | 8 | H | X | h | x | ê | ÿ | ¿ | ╕ | ╚ | ╪ | Φ | ° |
| 9 | HT | EM | ) | 9 | I | Y | i | y | ë | Ö | ⌐ | ╣ | ╔ | ┘ | θ | ∙ |
| A | LF | | * | : | J | Z | j | z | è | Ü | ¬ | ║ | ╩ | ┌ | Ω | · |
| B | VT | ESC | + | ; | K | [ | k | { | ï | ¢ | ½ | ╗ | ╦ | █ | δ | √ |
| C | FF | FS | , | < | L | \ | l | ¦ | î | £ | ¼ | ╝ | ╠ | ▄ | ∞ | η |
| D | CR | | − | = | M | ] | m | } | ì | ¥ | ¡ | ╜ | ═ | ▌ | φ | ² |
| E | SO | | . | > | N | ˆ | n | ~ | Ä | Pt | « | ╛ | ╬ | ▐ | ∈ | ■ |
| F | SI | | / | ? | O | _ | o | DEL | Å | ƒ | » | ┐ | ╧ | ▀ | ∩ | |

## マルチリンガルコード表

| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0 | NUL | | | 0 | @ | P | ‘ | p | Ç | É | á | ░ | └ | ð | ó | ─ |
| 1 | | | ! | 1 | A | Q | a | q | ü | æ | í | ▒ | ┴ | Đ | β | ± |
| 2 | | DC2 | " | 2 | B | R | b | r | é | Æ | ó | ▓ | ┬ | Ê | ô | ‗ |
| 3 | | | # | 3 | C | S | c | s | â | ô | ú | │ | ├ | Ë | ò | ¾ |
| 4 | | DC4 | $ | 4 | D | T | d | t | ä | ö | ñ | ┤ | ─ | È | õ | ¶ |
| 5 | | § | % | 5 | E | U | e | u | à | ò | Ñ | Á | ┼ | ı | õ | § |
| 6 | | | & | 6 | F | V | f | v | å | û | ª | Â | ã | Í | μ | ÷ |
| 7 | | | ’ | 7 | G | W | g | w | ç | ù | º | À | Ã | Î | þ | ¸ |
| 8 | | | ( | 8 | H | X | h | x | ê | ÿ | ¿ | © | ╚ | Ï | Þ | ° |
| 9 | HT | EM | ) | 9 | I | Y | i | y | ë | Ö | ® | ╣ | ╔ | ┘ | Ú | ¨ |
| A | LF | | * | : | J | Z | j | z | è | Ü | ¬ | ║ | ╩ | ┌ | Û | · |
| B | VT | ESC | + | ; | K | [ | k | { | ï | ø | ½ | ╗ | ╦ | █ | Ù | ¹ |
| C | FF | FS | , | < | L | \ | l | ¦ | î | £ | ¼ | ╝ | ╠ | ▄ | ý | ³ |
| D | CR | | − | = | M | ] | m | } | ì | Ø | ¡ | ¢ | ═ | ¦ | Ý | ² |
| E | SO | | . | > | N | ^ | n | ~ | Ä | × | « | ¥ | ╬ | Ì | ¯ | ■ |
| F | SI | | / | ? | O | _ | o | DEL | Å | ƒ | » | ┐ | ¤ | ▀ | ´ | |

## マルチリンガルユーロコード表

| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0 | NUL | | | 0 | @ | P | ‘ | p | Ç | É | á | ░ | └ | ð | ó | ─ |
| 1 | | | ! | 1 | A | Q | a | q | ü | æ | í | ▒ | ┴ | Đ | β | ± |
| 2 | | DC2 | " | 2 | B | R | b | r | é | Æ | ó | ▓ | ┬ | Ê | ô | ‗ |
| 3 | | | # | 3 | C | S | c | s | â | ô | ú | │ | ├ | Ë | ò | ¾ |
| 4 | | DC4 | $ | 4 | D | T | d | t | ä | ö | ñ | ┤ | ─ | È | õ | ¶ |
| 5 | | § | % | 5 | E | U | e | u | à | ò | Ñ | Á | ┼ | € | õ | § |
| 6 | | | & | 6 | F | V | f | v | å | û | ª | Â | ã | Í | μ | ÷ |
| 7 | | | ’ | 7 | G | W | g | w | ç | ù | º | À | Ã | Î | þ | ¸ |
| 8 | | | ( | 8 | H | X | h | x | ê | ÿ | ¿ | © | ╚ | Ï | Þ | ° |
| 9 | HT | EM | ) | 9 | I | Y | i | y | ë | Ö | ® | ╣ | ╔ | ┘ | Ú | ¨ |
| A | LF | | * | : | J | Z | j | z | è | Ü | ¬ | ║ | ╩ | ┌ | Û | · |
| B | VT | ESC | + | ; | K | [ | k | { | ï | ø | ½ | ╗ | ╦ | █ | Ù | ¹ |
| C | FF | FS | , | < | L | \ | l | ¦ | î | £ | ¼ | ╝ | ╠ | ▄ | ý | ³ |
| D | CR | | − | = | M | ] | m | } | ì | Ø | ¡ | ¢ | ═ | ¦ | Ý | ² |
| E | SO | | . | > | N | ^ | n | ~ | Ä | × | « | ¥ | ╬ | Ì | ¯ | ■ |
| F | SI | | / | ? | O | _ | o | DEL | Å | ƒ | » | ┐ | ¤ | ▀ | ´ | |

## イタリックコード表

| | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0 | | | | 0 | @ | P | ‘ | p | | | | 0 | @ | P | ‘ | p |
| 1 | | | ! | 1 | A | Q | a | q | | | ! | 1 | A | Q | a | q |
| 2 | | | “ | 2 | B | R | b | r | | | “ | 2 | B | R | b | r |
| 3 | | | # | 3 | C | S | c | s | | | # | 3 | C | S | c | s |
| 4 | | | $ | 4 | D | T | d | t | | | $ | 4 | D | T | d | t |
| 5 | | | % | 5 | E | U | e | u | | | % | 5 | E | U | e | u |
| 6 | | | & | 6 | F | V | f | v | | | & | 6 | F | V | f | v |
| 7 | | | ’ | 7 | G | W | g | w | | | ’ | 7 | G | W | g | w |
| 8 | | | ( | 8 | H | X | h | x | | | ( | 8 | H | X | h | x |
| 9 | | | ) | 9 | I | Y | i | y | | | ) | 9 | I | Y | i | y |
| A | | | * | : | J | Z | j | z | | | * | : | J | Z | j | z |
| B | | | + | ; | K | [ | k | { | | | + | ; | K | [ | k | { |
| C | | | , | < | L | \ | l | ¦ | | | , | < | L | \ | l | ¦ |
| D | | | - | = | M | ] | m | } | | | - | = | M | ] | m | } |
| E | | | . | > | N | ^ | n | ~ | | | . | > | N | ^ | n | ~ |
| F | | | / | ? | O | _ | o | | | | / | ? | O | _ | o | |

## 国際文字

| n | | 23 | 24 | 40 | 5B | 5C | 5D | 5E | 60 | 7B | 7C | 7D | 7E |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0 | アメリカ | # | $ | @ | [ | \ | ] | ^ | ‘ | { | ¦ | } | ~ |
| 1 | フランス | # | $ | à | ° | ç | § | ^ | ‘ | é | ù | è | ¨ |
| 2 | ドイツ | # | $ | § | Ä | Ö | Ü | ^ | ‘ | ä | ö | ü | β |
| 3 | イギリス | £ | $ | @ | [ | \ | ] | ^ | ‘ | { | ¦ | } | ~ |
| 4 | デンマーク1 | # | $ | @ | Æ | Ø | Å | ^ | ‘ | æ | ø | å | ~ |
| 5 | スウェーデン | # | ¤ | É | Ä | Ö | Å | Ü | é | ä | ö | å | ü |
| 6 | イタリア | # | $ | @ | ° | \ | é | ^ | ù | à | ò | è | ì |
| 7 | スペイン1 | ₧ | $ | @ | ¡ | Ñ | ¿ | ^ | ‘ | ¨ | ñ | } | ~ |
| 8 | 日本 | # | $ | @ | [ | ¥ | ] | ^ | ‘ | { | ¦ | } | ~ |
| 9 | ノルウェー | # | ¤ | É | Æ | Ø | Å | Ü | é | æ | ø | å | ü |
| 10 | デンマーク2 | # | $ | É | Æ | Ø | Å | Ü | é | æ | ø | å | ü |
| 11 | スペイン2 | # | $ | á | ¡ | Ñ | ¿ | é | ‘ | í | ñ | ó | ú |
| 12 | ラテンアメリカ | # | $ | á | ¡ | Ñ | ¿ | é | ü | í | ñ | ó | ú |
| 13 | 韓国 | # | $ | @ | [ | ₩ | ] | ^ | ‘ | { | ¦ | } | ~ |
| 64 | リーガル | # | $ | § | ° | ′ | ″ | ¶ | ‘ | © | ® | † | ™ |

# 索引

## ひ



## ふ



## ほ



## め



## も



## よ



## ら



## り